



共創による新しい価値の創造
HANNAN
SDGs未来都市

資料 1-1

令和 5 年 9 月

第 2 期 阪南市総合戦略 進捗状況報告書 (令和 5 年度)



【 目 次 】

I .第 2 期阪南市総合戦略の概要	・ ・ ・ ・ ・ P 2
II .令和 4 年度 実績報告	・ ・ ・ ・ ・ P 12
II－①.令和 4 年度 主な取組状況	・ ・ ・ ・ ・ P13
II－②.K P I 進捗状況等	・ ・ ・ ・ ・ P37
II－③.地方創生推進交付金事業 内部評価・効果検証	・ ・ ・ P43
III .令和 5 年度の主な取組	・ ・ ・ ・ ・ P 52
IV .大阪・関西万博に向けた取組	・ ・ ・ ・ ・ P 69

I .第 2 期阪南市総合戦略の概要



I. 第2期阪南市総合戦略の概要

【総合戦略とは】

人口減少に歯止めをかけるとともに、地域で住みよい環境を維持し、将来にわたり活力ある地域社会を実現するため、まち・ひと・しごと創生に関する基本的な方向性や具体的な施策をまとめた計画です。

【策定の背景】

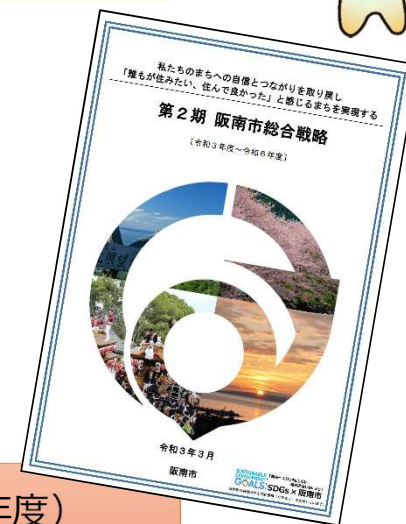
平成27年10月 第1期阪南市総合戦略を策定（計画期間：平成27年度～令和2年度）

見直し時期の到来

国における新たな視点

●Society5.0の推進、●SDGsの推進 ●新しい生活様式への対応 など

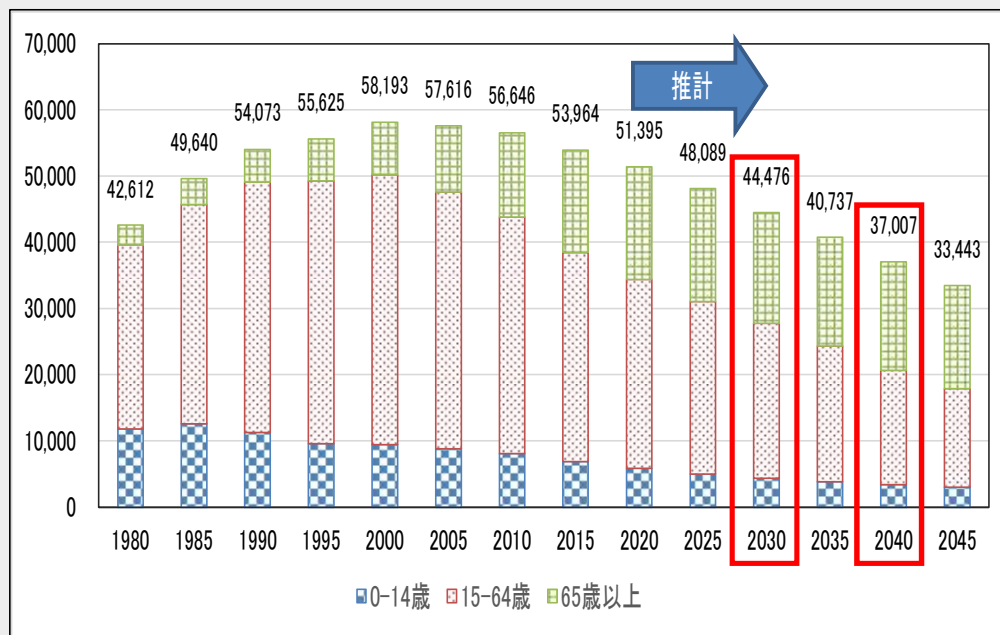
令和3年3月 第2期阪南市総合戦略を策定（計画期間：令和3年度～令和6年度）



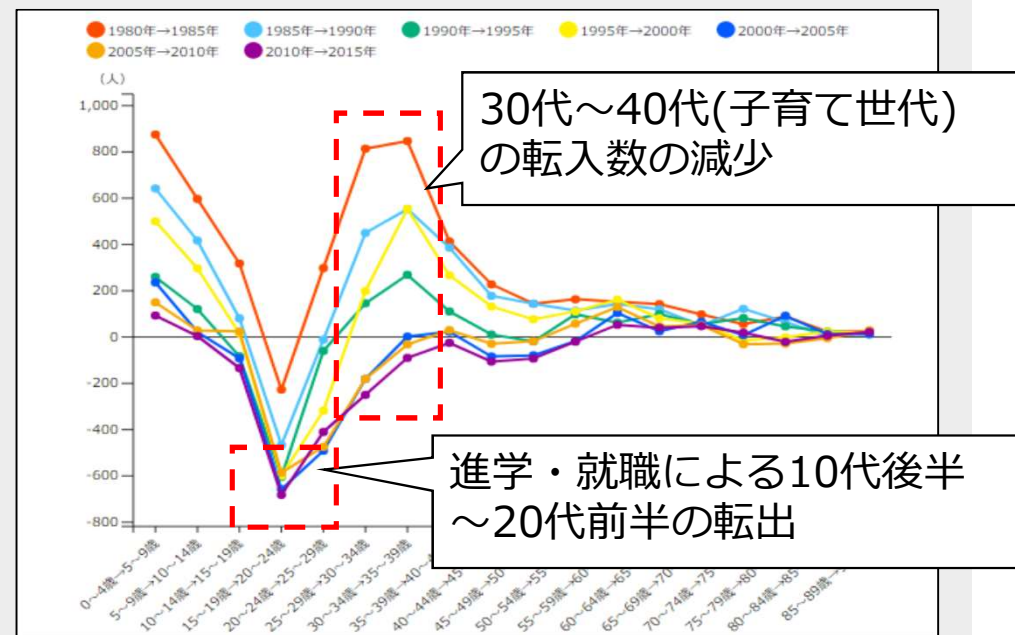
I. 第2期阪南市総合戦略の概要

【人口面の現状】

- ・ 2030年には、44,476人、2040年には37,007人まで減少
- ・ 2025年の高齢化率は、35.4%
- ・ 10代後半～20代前半は流出傾向



出典：国立社会保障・人口問題研究所 ※2015年までは国勢調査結果



出典：地域経済分析システム

I. 第2期阪南市総合戦略の概要

【将来人口のゴールセッティング】

2060年時点で「約44,000人」を確保する

※2015年に策定した「人口ビジョン」の推計値

- 合計特殊出生率を2040年までに2.07まで上昇させる。
- 2024年までに社会増減±0をめざす。
- 年齢構成のバランス維持により持続可能な地域社会を実現する。

【参考】

	2010年	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	2050年	2055年	2060年
人口ビジョン（2015策定）	56,646	56,067	55,395	54,326	52,969	51,458	50,023	48,569	47,156	45,743	44,393
社人研（2010推計）	56,645	55,279	53,548	51,299	48,694	45,855	42,953	40,050	37,190	34,323	31,484
社人研（2015推計）	56,645	54,276	51,395	48,089	44,476	40,737	37,007	33,443	30,070	26,761	23,537
国勢調査（※2020年は速報値）	56,645	54,276	51,262								

国勢調査の速報値は、社人研（2015推計）よりも低い値

	基準値 （第1期総合戦略策定時）	現状値 （第2期総合戦略策定時）
合計特殊出生率	1.27 平成22（2010）年	1.16 参考値 平成29（2017）年
社会増減	-171 平成26（2014）年住民基本台帳	-434 平成30（2018）年住民基本台帳

1. 第2期阪南市総合戦略の概要

【計画のポイント】

- ターゲットを子育て世代（30歳代から40歳代前半）
とくに30歳代の働く女性をメインターゲット
- 重点施策の設定（限られた財源で選択と集中） など

【基本理念】

私たちのまちへの自信とつながりを取り戻し、

「誰もが住みたい、住んで良かった」と感じるまちを実現する。



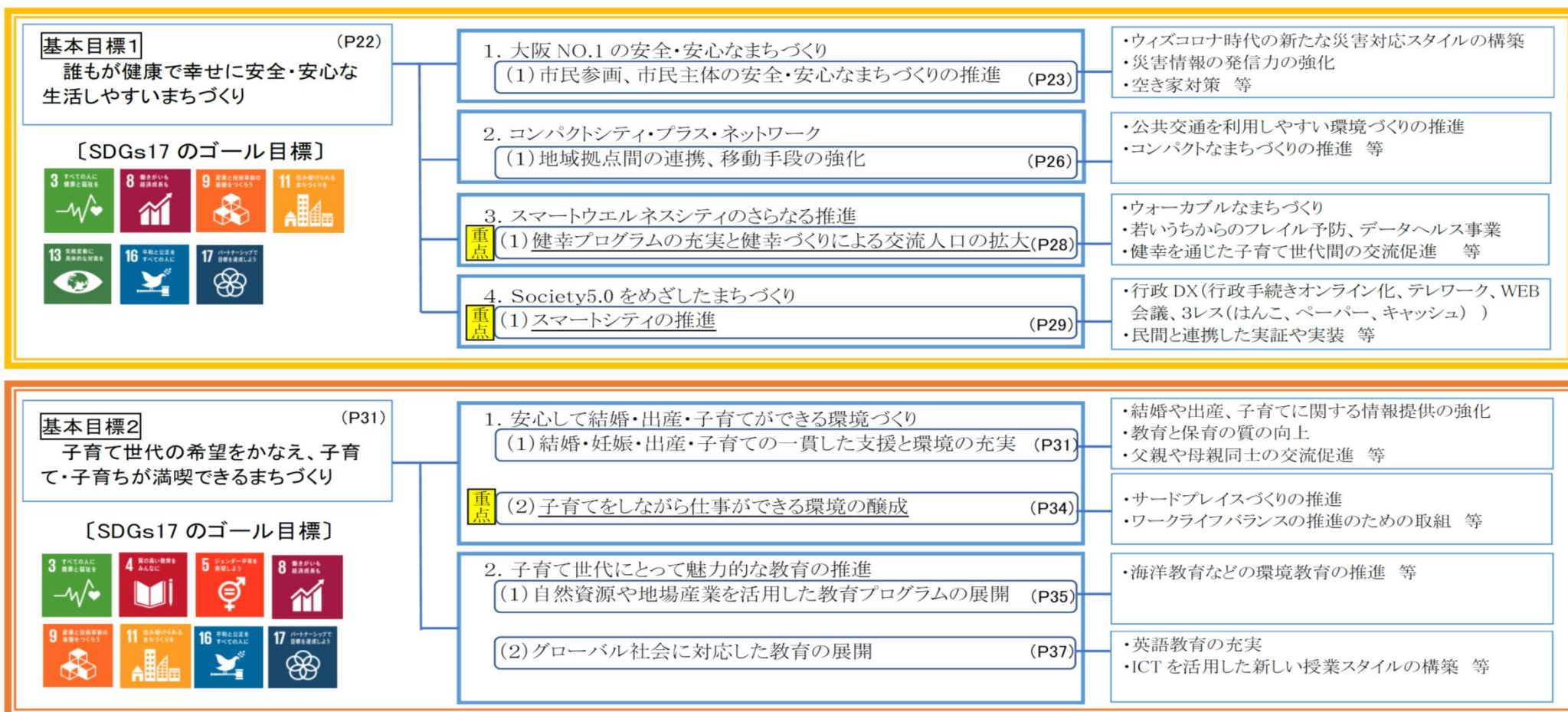
1. 第2期阪南市総合戦略の概要

【基本目標別の施策と主な取組】

【基本目標】

【施策】

【主な取組】



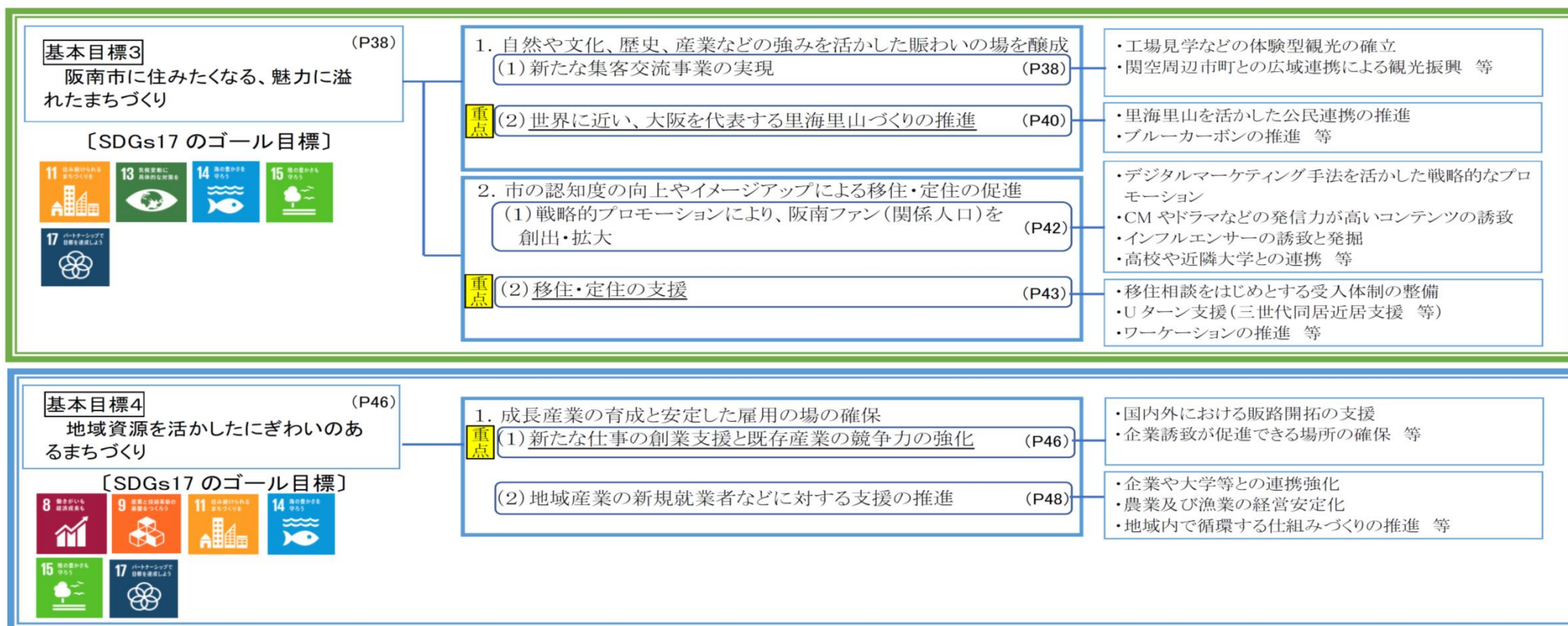
1. 第2期阪南市総合戦略の概要

【基本目標別の施策と主な取組】

【基本目標】

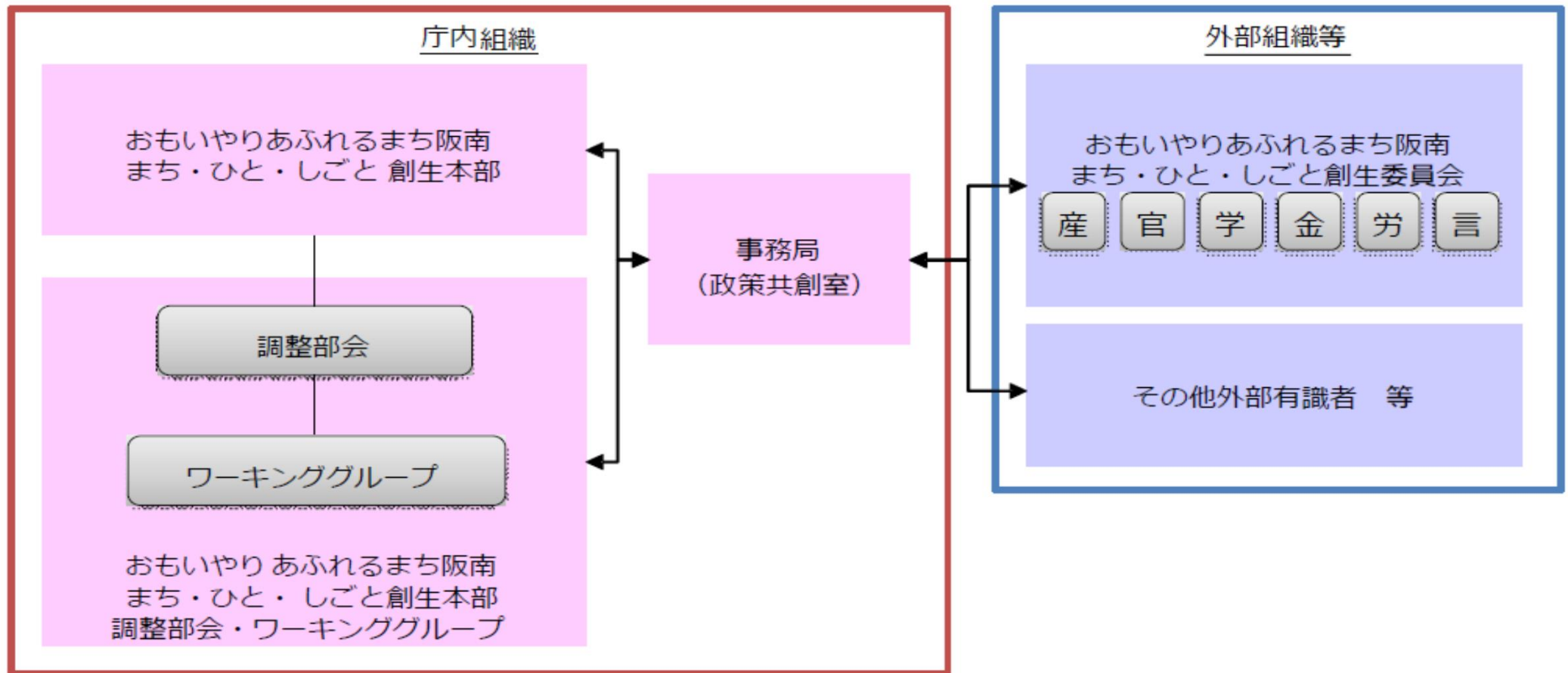
【施策】

【主な取組】



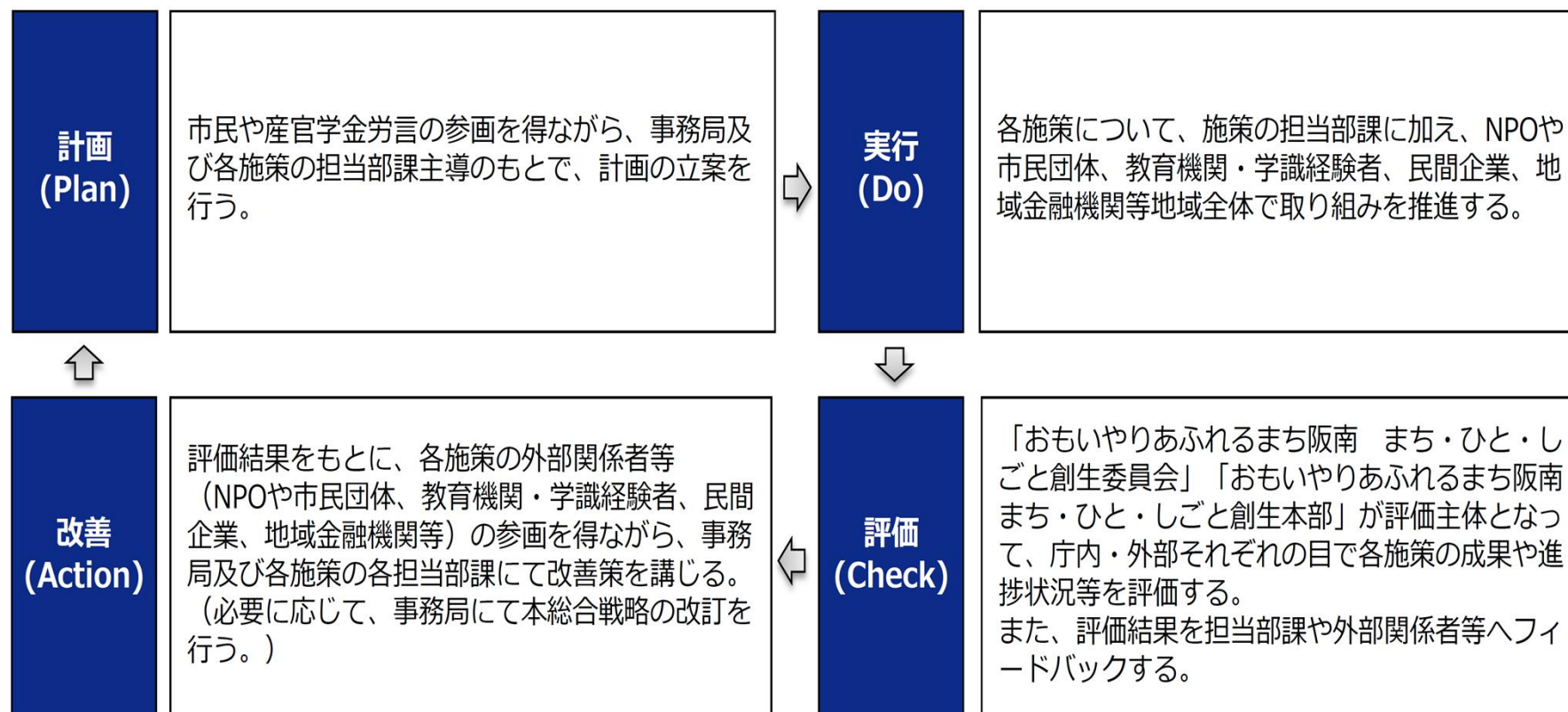
1. 第2期阪南市総合戦略の概要

【推進体制】



1. 第2期阪南市総合戦略の概要

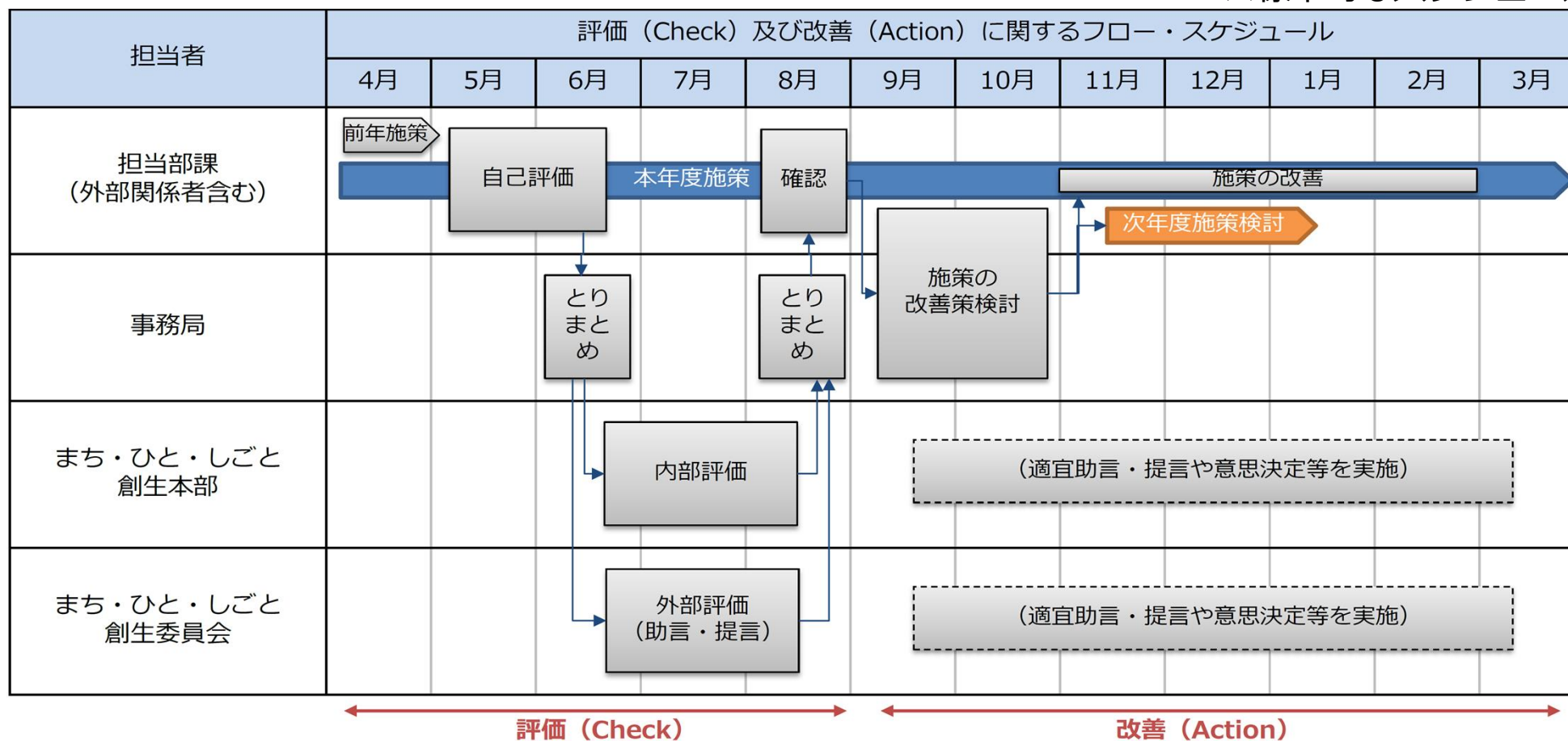
【PDCAサイクルによる継続的改善（基本的な考え方）】



1. 第2期阪南市総合戦略の概要

【評価・改善に関する実施方法】

※標準的なスケジュール



Ⅱ.令和4年度 実績報告



Ⅱ－①.令和４年度 主な取組状況



Ⅱ－①.令和4年度 主な取組状況

【基本目標1】誰もが健康で幸せに安全・安心な生活しやすいまちづくり

公民連携による健康事業	いずみ鳥取台公園の リニューアル	地域力支援研修	尾崎駅東出口に エレベーターを設置
 			
ビーチノルディック・ウォーク	スマートウェルネスシティ 首長研究会	つながる展示会 つながる大交流会	チョイソコはんなん (デマンドタクシー) 実証実験
		 	 

Ⅱ－①.令和4年度 主な取組状況

【基本目標1】誰もが健康で幸せに安全・安心な生活しやすいまちづくり

重点施策 スマートシティの推進（デジタル田園都市国家構想推進交付金活用事業）

公共施設の使用申請等オンライン化

【導入施設】

公民館、スポーツ施設、文化センター
地域交流館、市民活動センター



文化財デジタルアーカイブ

指定文化財の史料や古写真をデジタル化
【掲載数】メタデータ：125件、コンテンツ：166件



小学校で活用



地域DXの推進

国の事例集に
掲載

地域デジタル支援アプリを自治会連合会に導入
【登録数】40人（R5.7.31）



スマホ相談員養成講座



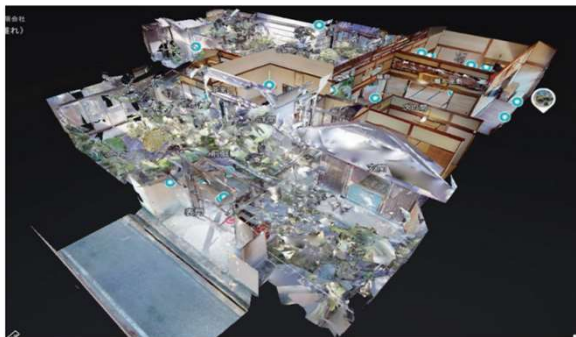
◆阪南市文化財デジタルアーカイブのメニュー◆

パノラマビュー 歴史資料展示室



市内から集めた民具などを各コーナーごとに見渡してご覧いただけます。

3D パノラマビュー成子家住宅



国の登録有形文化財（建造物）成子家住宅の主屋と酒蔵を自由に歩く体験が可能です。酒蔵では酒造りのポイントを巡るツアーもあります。

民俗文化財関係の動画 （盆踊り、鉦講、生業など）



過去に市内で撮影された各種動画を掲載しています。形に残らない文化財であっても動画で残すことで後世へ伝えることができます。

デジタル画像による 市指定文化財の紹介



市指定文化財をデジタル画像とともに紹介しています。「阪南市らしさ」をつくり上げた歴史をご覧ください。

山中家文書絵図（翻刻付）



市指定文化財山中家文書のうち、絵図を掲載しています。一部は昔の文字の上に現代の文字を重ねることができます。

現代地図で見る いまむかし



古写真の撮影地点を地図情報とともに掲載しています。また、現代の風景と並べて見ることができます。

※令和5年7月広報誌より

Ⅱ－①.令和4年度 主な取組状況

阪南市の遊休施設を利活用した企業誘致・移住促進・テレワーク受入環境整備事業
 （遊休施設を活用してサテライトオフィスを開設する民間事業者を支援）

施設名	バイザシー阪南	WebサイトURL	https://hannansatellite.com
住 所	大阪府阪南市鳥取1091-1.2	営業時間	1階のみ登録事業者は、9時から18時 2階のサテライトオフィス登録事業者は24時間利用

【内観】

1 階



2 階



【外観】



【パンフレット】

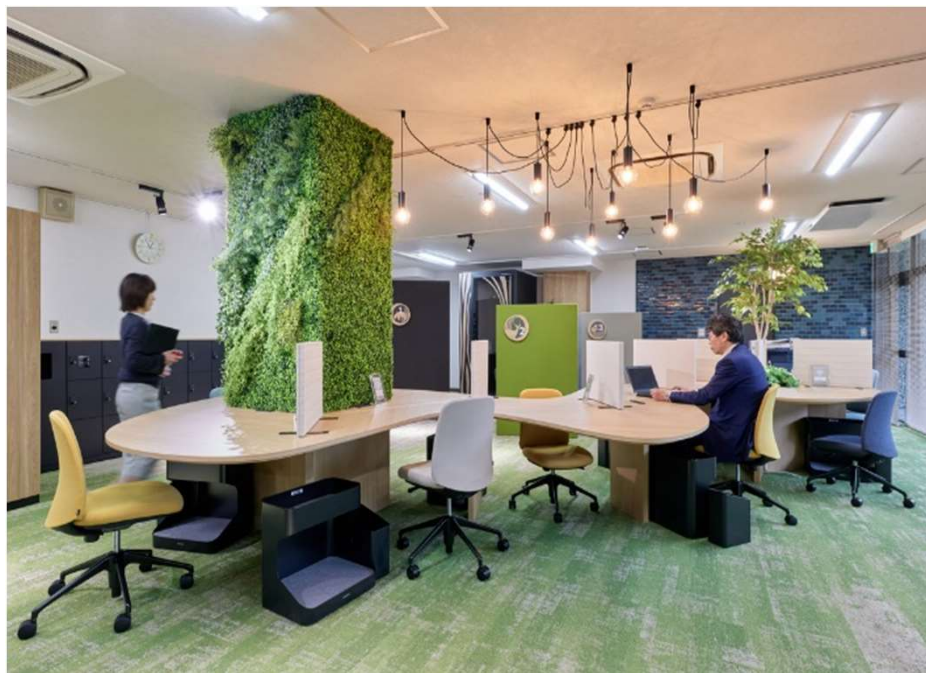


Ⅱ－①.令和4年度 主な取組状況

市役所の食堂跡地を活用した市直営のテレワークスペースが
令和4年4月にオープン！

テレワーク交付金
活用では、府内初

施設名	サラダステーション	WebサイトURL	https://www.city.hannan.lg.jp/kakuka/mirai/promotion/sarada_station/index.html
住 所	大阪府阪南市尾崎町35-1	営業時間	9時～17時（土・日曜日、祝日、年末年始を除く）



令和4年4月～令和5年3月
利用者：522人
うち、約36%が市外

◆ 阪南市のスマートシティ関連の主な取組（分野別） ◆

行政

- ・ 行政手続きのオンライン化
- ・ 公共施設の使用申請等オンライン化
- ・ 道路台帳のオンライン化
- ・ 介護給付事務等オンライン化
- ・ 各種証明書のコンビニ交付
- ・ 市役所にカード等対応決済端末機を設置
- ・ 窓口カウンターに自動窓口受付機を設置
- ・ 異動受付支援システムを導入
- ・ 地域デジタル支援アプリを導入
- ・ 電子決裁システムを導入
- ・ 会議録作成支援システムを導入
- ・ 市議会等にタブレットを導入
- ・ リモート相談・会議ができる環境整備
- ・ 職員がテレワークができる環境整備
- ・ （仮称）スマートシティ推進計画を策定（R5）

教育・文化

- ・ 小中学校GIGAスクールの環境整備
- ・ オンライン家庭学習の環境整備
- ・ 図書館に自動貸出機を設置
- ・ 電子図書システムを導入
- ・ 公民館にWi-Fiを設置
- ・ 文化財デジタルアーカイブを構築

地域活性化等

- ・ テレワークスペースを整備
- ・ 市民活動センターのオンライン化
- ・ タブレットを活用した空き家実態調査(※)
- ・ オンライン食イベントを実施(※)
- ・ QRコード決済ポイントの還元事業
- ・ 地域デジタル支援アプリを導入(※)
- ・ スマホに関する市民相談員を養成

健康・医療

- ・ データヘルスシステムを導入
- ・ AI健康アプリを導入(※)
- ・ 体力・脳力測定システムを導入(※)
- ・ ロボットアーム手術支援システムを導入

子育て

- ・ 子育てアプリを導入（R5）

防災

- ・ 情報配信サービスによる発信

交通

- ・ デマンドタクシー配車システムを導入(※)

Ⅱ－①.令和4年度 主な取組状況

【基本目標2】子育て世代の希望をかなえ、子育て・子育てが満喫できるまちづくり

はんなんDEあんしん 子育てサイトを更新	小学校SDGs出前講座	英語教育 (外国語指導助手配置事業)	教育支援センター（シンパティア） 〈令和4年5月開設〉
			
認定こども園 飛鳥ゆめ学舎 (令和4年4月開園)	タブレット端末による授業 (GIGAスクール)	海洋教育 (アマモの種付け体験)	食育 (学校給食に地場産品を使用)
			 令和5年1月献立：なにわ黒牛の牛丼

Ⅱ－①.令和4年度 主な取組状況

【基本目標3】 阪南市に住みたくなる、魅力に溢れたまちづくり

阪南市フォトコンテスト	全日本ビーチバレー ジュニア男子選手権大会	観光まちづくり提案書を交付 (近畿観光まちづくりコンサルティング事業)	いのちを守る植樹祭
			
葉桜まつり	南海マルシェ i n なんば	まるっといただき阪南市～思わず誰かに 自慢したくなるはんなん (梅田の地下街)	葛城修験モニターツアー
			

Ⅱ－①.令和4年度 主な取組状況

【基本目標3】 阪南市に住みたくなる、魅力に溢れたまちづくり

里海をめぐる高校生フォーラム 	阪南市と企業の共創 プロモーションムービー  <tr><td> 株式会社漁師鮮度及び特定非営利活動法 人大阪湾沿岸域環境創造研究センター 連携協定 (R4.5)  </td><td> アデコ株式会社&Modis株式会社 &株式会社IRODORI 包括連携協定 (R4.8)  </td></tr>	株式会社漁師鮮度及び特定非営利活動法 人大阪湾沿岸域環境創造研究センター 連携協定 (R4.5) 	アデコ株式会社&Modis株式会社 &株式会社IRODORI 包括連携協定 (R4.8) 
株式会社漁師鮮度及び特定非営利活動法 人大阪湾沿岸域環境創造研究センター 連携協定 (R4.5) 	アデコ株式会社&Modis株式会社 &株式会社IRODORI 包括連携協定 (R4.8) 		

ビジネス共創プログラム マッチング交流会  2023. 1.13(金) 13:00-15:00 前半の部 13:00-13:20 市長挨拶、阪南市の紹介 13:20-13:40 意見交換 後半の部 13:40-14:10 地元事業者より取組紹介 (株)漁師鮮度・(株)和紙の布 14:10-14:40 市外事業者との関わりについて取組紹介 (株)伊藤園・コガソフトウェア(株) 14:40-15:00 意見交換(地域ビジネス共創のきっかけを探る) 概要: 地元企業と進出企業の共創(連携)による「新しい地域ビジネスの創出」や「市内外企業のビジネスチャンス拡大」を図ることを目的として、オンラインにて進出企業と地元企業とのビジネスマッチング交流会(阪南市・地元企業・販売ビジネスの関係をもちつた大手企業等の取組紹介)を開催します。 対象企業: 阪南市で新たなビジネスの創出に関心がある市外企業。 参加企業募集 【主催】阪南市 未来創造部 シニアプロモーション推進課 【お問い合わせ】タンブレイン株式会社大阪事務局 大阪府大阪市西区南堀町1-3-15 大阪南大ビル TEL:06-6541-2755(担当:小嶋・奥村) マッチング交流会 申し込みはこちら 	ビジネス共創プログラム 視察ツアー  2023/ 1/25(水)・26(木)・27(金) 12泊3日のツアーです! 参加費 無料 ※宿泊(2泊)・食事(朝2回/昼2回/夜2回)・体験料込み ※交通費は最大1万円/片道を補助します。 集合時間: 2023/1/25(水) 9時30分 集合場所: 阪南市役所 概要: 地元企業と進出企業の共創(連携)による「新しい地域ビジネスの創出」や「市内外企業のビジネスチャンス拡大」を図ることを目的として、『視察ツアー』(詳しくは裏面を参照)を開催します。 対象企業: 阪南市で新たなビジネスの創出に関心がある市外企業。 ※5社あたり1名 ※5社超過(5社以上)の場合は事務局により選定 申込方法: 右記のQRコード(Googleフォーム)よりお申込みください。 
---	--

Ⅱ－①.令和4年度 主な取組状況

【基本目標3】 阪南市に住みたくなる、魅力に溢れたまちづくり

重点施策 世界に近い、大阪を代表する里海里山づくりの推進

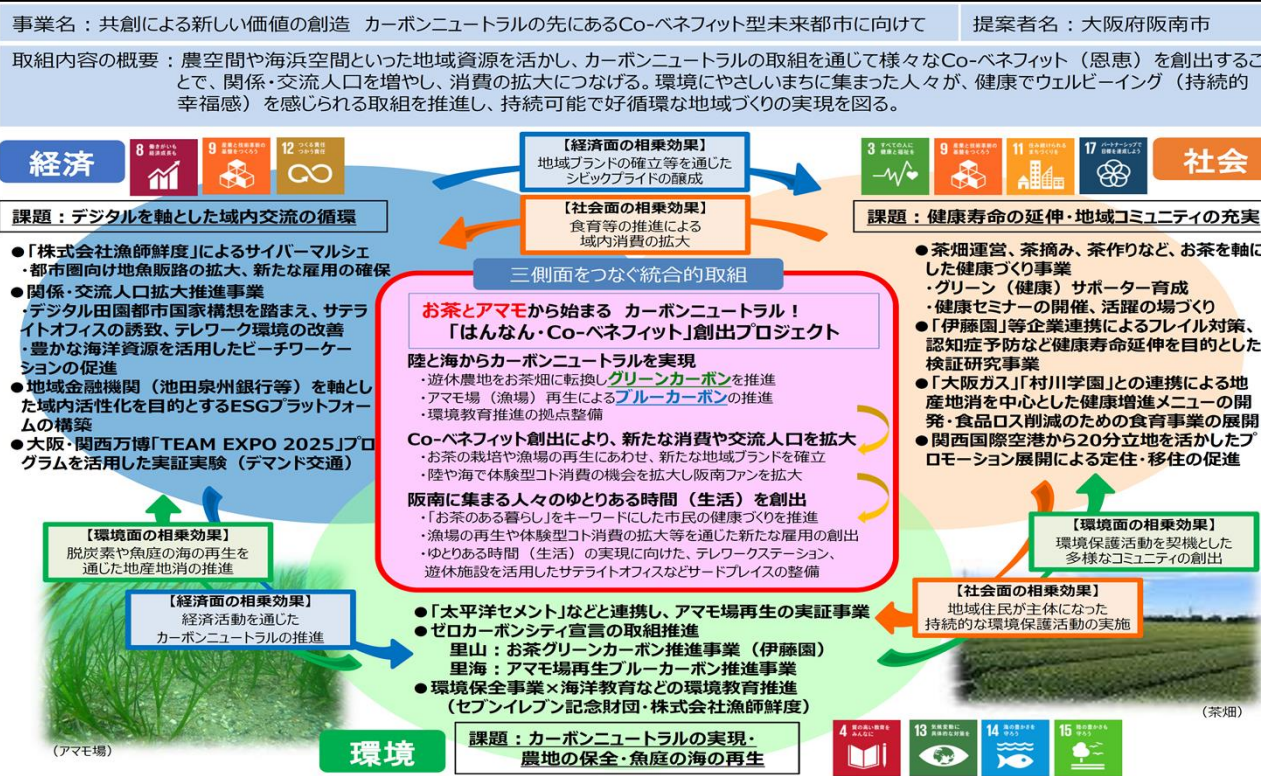
SDGs未来都市・自治体モデル事業に選定



令和4年5月20日付けで国より選定



阪南市SDGs未来都市計画



Ⅱ－①.令和4年度 主な取組状況

【基本目標3】 阪南市に住みたくなる、魅力に溢れたまちづくり

重点施策 世界に近い、大阪を代表する里海里山づくりの推進

遊休農地をお茶畑に転換しグリーンカーボンを活用したカーボンニュートラルの取組
(お茶のある暮らしプロジェクト)



植樹イベント



お茶セミナー

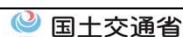
Ⅱ－①.令和4年度 主な取組状況

【基本目標3】 阪南市に住みたくなる、魅力に溢れたまちづくり

重点施策 世界に近い、大阪を代表する里海里山づくりの推進

アマモ場（漁場）再生によるブルーカーボンを活用したカーボンニュートラルの取組

ブルーカーボンとは



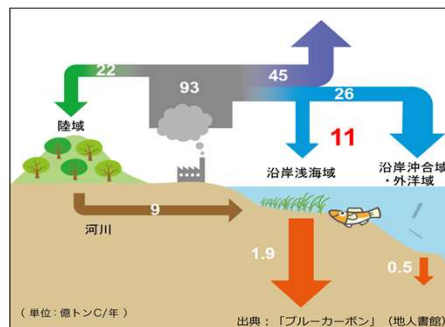
- ◆ 2009年10月に国連環境計画（UNEP）の報告書において、**海洋生態系に取り込まれた（captured）炭素が「ブルーカーボン」と命名**され、吸収源対策の新しい選択肢として提示
- ◆ 四方を海に囲まれた日本にとって、沿岸域の吸収源としてのポテンシャルは大きい。ブルーカーボンの活用にあたっては、その評価方法や技術開発の確立が重要

国連環境計画（UNEP）の報告書
「ブルーカーボン」



海表面の0.2%程度にあたる沿岸浅海域では、炭素が1.9億t-C/年（地球全体の80%近く）の速さで海底に貯留

炭素循環のイメージ



排出された二酸化炭素のうち、一部が陸域（22億t-C/年）や海洋（26億t-C/年）に吸収

出典：ジャパンブルーエコノミー技術研究組合資料

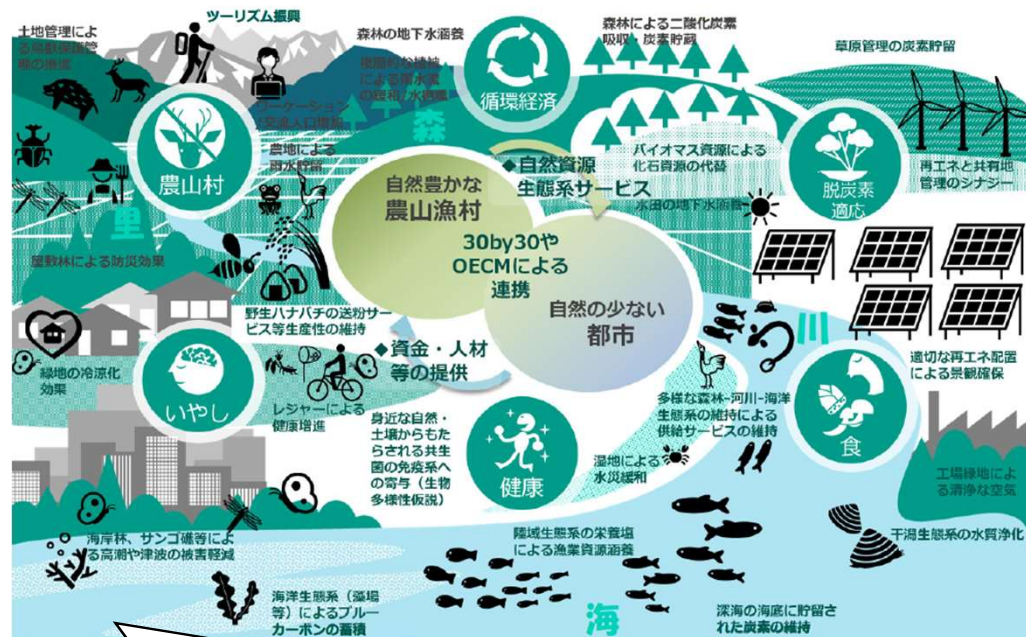


Ⅱ－①.令和4年度 主な取組状況

【基本目標3】 阪南市に住みたくなる、魅力に溢れたまちづくり

重点施策 世界に近い、大阪を代表する里海里山づくりの推進

環境省「生物多様性のための30by30アライアンス」に参加



出典：環境省資料

すだて遊び体験

西日本初！
自然体験
アクティビティ



Ⅱ－①.令和4年度 主な取組状況

【基本目標3】 阪南市に住みたくなる、魅力に溢れたまちづくり

〈SDGs推進に向けた取組〉

阪南市SDGsパンフレット SDGs未来都市阪南ロゴマーク	SDGs未来都市・自治体SDGs モデル事業 説明動画	小学校SDGs出前講座	まるごと阪南市の魅力発見！ SDGsイベント
			
SDGs未来都市シンポジウム	インターネットテレビ「阪南TV」で SDGsを発信（毎月放映）	企業連携による職員向け SDGs研修会	
			

Ⅱ－①.令和4年度 主な取組状況

【基本目標3】 阪南市に住みたくなる、魅力に溢れたまちづくり

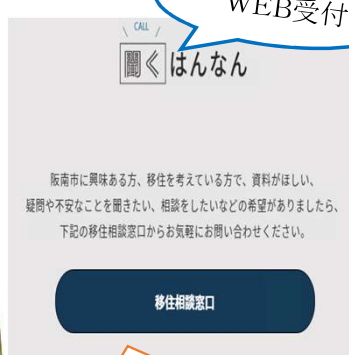
重点施策 移住・定住の支援

移住相談窓口 (R4.6.1開設)



対面受付

WEB受付



- 【相談件数】 17件(令和5年3月31日時点)
- 【相談者居所】 兵庫県、大阪北部地域、堺市 など
- 【相談内容】 まちの概要、移住促進施策、自治会費、幼稚園・保育園などの子育て情報 など

出張移住相談窓口 (移住アンケート・物販も実施)

【令和4年11月19日(土)】
大阪駅前ダイヤモンド地下街(大阪市)



【令和5年1月29日(日)】
ららぽーとEXPOCITY(吹田市)



【令和4年11月20日(日)】
南海浪切ホール祭りの広場(岸和田市)



【令和5年1月28日(土)・29日(日)】
【令和5年2月18日(土)・19日(日)】
読売テレビ本社ビル1階(大阪市)



読売テレビ シノビーと、おさんぽ。



【放送日】
令和4年12月12日(月)～14日(木)

ビュースポットおおさか 景観フォトラリー2022



リーフレット (10,000部)



Ⅱ－①.令和4年度 主な取組状況

【基本目標3】 阪南市に住みたくなる、魅力に溢れたまちづくり

重点施策 移住・定住の支援

ビュースポットおおさか第3回

阪南市では
初選定

応募総数:209件
選定:26箇所



ViewSpot Osaka
3rd
ビュースポット
おおさか
募集開始

ビュースポット（視点場）とそこから見る景観の写真を募集します
世界に誇れる大阪の魅力ある景観、きらりと光る個性豊かで多彩な大阪の景観など
あなたのおすすめのビュースポット（視点場）を教えてください！

募集期間 2022.1.31 mon. → 5.6 fri.

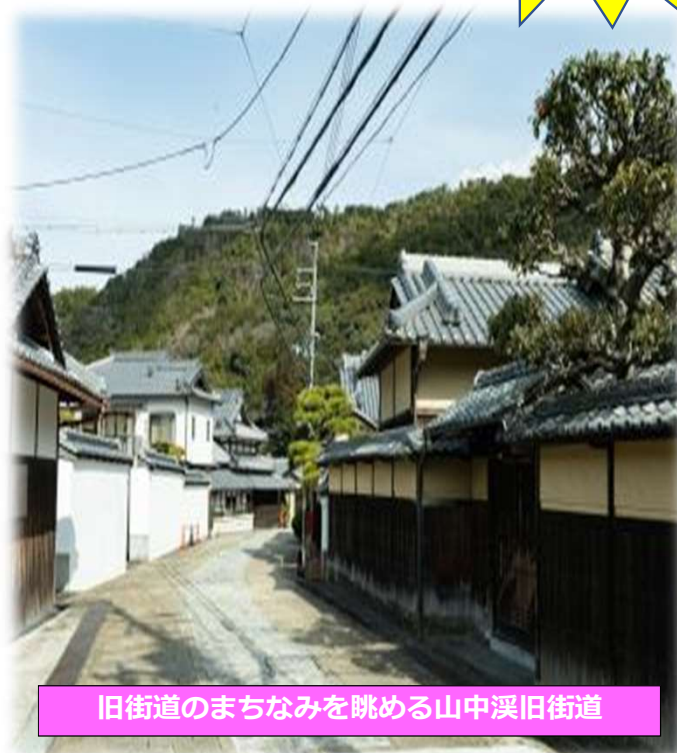
応募方法
このQRコードから
応募ページへアクセスできます！
※応募はInstagramにて
大阪の景観を写真投稿中！！
osaka_landscap

ビュースポットおおさか 検索
プロジェクトを
もっと詳しく！
応募方法などの詳細は裏面をご覧ください

お問い合わせ 大阪府 建設部 建築指導室 建築企画課 調査グループ
〒559-8355 大阪市住之江区南港北1-14-16 金島ビル5階507号
TEL: 06-8210-9710 Email: kenchikushido-9030abax.praf.osaka.lg.jp



海を眺める「箱の浦」住宅地の坂道



旧街道のまちなみを眺める山中溪旧街道

参考.令和3年度 主な取組状況

【基本目標3】 阪南市に住みたくなる、魅力に溢れたまちづくり

重点施策 移住・定住の支援

移住定住ウェブサイト	移住定住PR動画	移住者インタビュー動画 (子育て編)	移住者インタビュー動画 (ライフスタイル編)														
アクセス件数 10万件以上 	再生回数 1万4千回以上 																
	ガイドブック (5,000部)	ポスター (1,500部)	ガイドブック配架場所 ポスター掲載場所														
			<table><tr><td>東京モノレール</td><td>羽田空港第1ターミナル駅</td></tr><tr><td>JR東日本</td><td>東京駅、新橋駅、品川駅、横浜駅</td></tr><tr><td>南海本線</td><td>なんば駅、新今宮駅、天下茶屋駅、堺駅、岸和田駅 泉佐野駅、尾崎駅、和歌山大学前駅、和歌山市駅</td></tr><tr><td>近鉄</td><td>大阪難波駅、鶴橋駅、生駒駅、布施駅、大和西大寺など</td></tr><tr><td>阪急</td><td>大阪梅田駅、十三駅、淡路駅</td></tr><tr><td>不動産関係</td><td>大阪府宅地建物取引業協会泉州支部加盟業者 横水ハウス、大和ハウス、UR賃貸ショップ など</td></tr><tr><td>ホテル</td><td>ランドレジデンス東京スイーツ など</td></tr></table>	東京モノレール	羽田空港第1ターミナル駅	JR東日本	東京駅、新橋駅、品川駅、横浜駅	南海本線	なんば駅、新今宮駅、天下茶屋駅、堺駅、岸和田駅 泉佐野駅、尾崎駅、和歌山大学前駅、和歌山市駅	近鉄	大阪難波駅、鶴橋駅、生駒駅、布施駅、大和西大寺など	阪急	大阪梅田駅、十三駅、淡路駅	不動産関係	大阪府宅地建物取引業協会泉州支部加盟業者 横水ハウス、大和ハウス、UR賃貸ショップ など	ホテル	ランドレジデンス東京スイーツ など
東京モノレール	羽田空港第1ターミナル駅																
JR東日本	東京駅、新橋駅、品川駅、横浜駅																
南海本線	なんば駅、新今宮駅、天下茶屋駅、堺駅、岸和田駅 泉佐野駅、尾崎駅、和歌山大学前駅、和歌山市駅																
近鉄	大阪難波駅、鶴橋駅、生駒駅、布施駅、大和西大寺など																
阪急	大阪梅田駅、十三駅、淡路駅																
不動産関係	大阪府宅地建物取引業協会泉州支部加盟業者 横水ハウス、大和ハウス、UR賃貸ショップ など																
ホテル	ランドレジデンス東京スイーツ など																

参考. 人口動態

【人口動態】

年 次	人 口 増 減 (人)	自 然 動 態			社 会 動 態			婚 姻 (組)	離 婚 (組)
		増 減	出 生	死 亡	増 減	転 入	転 出		
平成24年	△ 354	△ 142	361	503	△ 212	1,590	1,802	211	101
平成25年	△ 212	△ 166	364	530	△ 46	1,642	1,688	227	99
平成26年	△ 444	△ 171	377	548	△ 273	1,548	1,821	218	120
平成27年	△ 509	△ 217	332	549	△ 292	1,599	1,891	198	107
平成28年	△ 534	△ 206	307	513	△ 328	1,400	1,728	209	77
平成29年	△ 660	△ 281	300	581	△ 379	1,373	1,752	188	93
平成30年	△ 749	△ 277	295	572	△ 472	1,318	1,790	171	95
令和元年	△ 652	△ 346	249	595	△ 306	1,401	1,707	198	97
令和2年	△ 775	△ 338	253	591	△ 437	1,294	1,731	141	91
令和3年	△ 805	△ 429	229	658	△ 376	1,209	1,585	139	74
令和4年	△ 722	△ 459	235	694	△ 263	1,312	1,575	131	80

資料:住民基本台帳、人口動態調査 (住民基本台帳法改正により平成24年7月から外国人住民の異動も含めています。)

【転入数・転出数上位10市町（2021年）】

	阪南市への転入数	阪南市の転出数
1位	泉南市：186人	大阪市：207人
2位	大阪市：137人	泉佐野市：171人
3位	泉佐野市：78人	泉南市：154人
4位	堺市：72人	堺市：89人
5位	岸和田市：63人	岸和田市：60人
6位	和歌山市：47人	和歌山市：57人
7位	岬町：44人	岬町：42人
8位	貝塚市：34人	貝塚市：29人
9位	田尻町：19人	和泉市：27人
10位	茨木市：18人	高石市：22人

出典：地域経済分析システム（RESAS）

転入者数1,209人
(令和3年)

転入者数1,312人
(令和4年)

前年比 103人増加 ↗

Ⅱ－①.令和4年度 主な取組状況

【基本目標4】地域資源を活かしたにぎわいのあるまちづくり

はんなんフード・グルメ フェスティバル	新たな食ブランド 「KUU」を創設	阪南カキ フェスティバル	ブイヤベース商品開発実習 【大阪調理製菓専門学校（村川学園）】
			
はんなん産業フェア	日本の食まつり in阪南市地域交流館	カキフォーラム カキアンバサダー任命式	QRコード決済ポイント還元
			

Ⅱ－①.令和4年度 主な取組状況

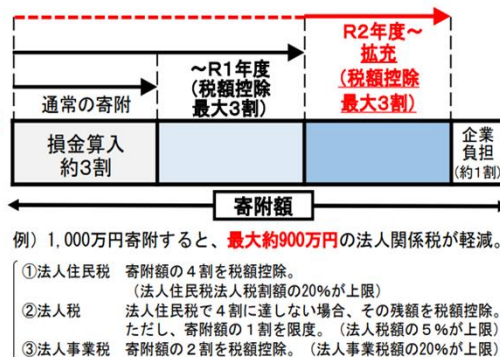
〈地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）〉

企業版ふるさと納税

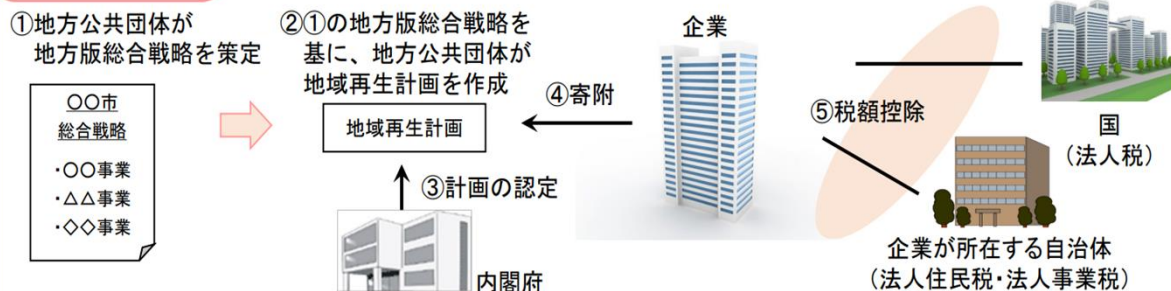
地方公共団体が行う地方創生の取組に対する企業の寄附について法人関係税を税額控除

制度のポイント

- 企業が寄附しやすいよう、
 - ・損金算入による軽減効果に税額控除による軽減効果を上乗せ
 - ・寄附額の下限は10万円と低めに設定
- 寄附企業への経済的な見返りは禁止
- 寄附額は事業費の範囲内とすることが必要
- ※ 以下の地方公共団体は対象外。
 - ①不交付団体である東京都
 - ②不交付団体で三大都市圏の既成市街地等に所在する市区町村
- ※ 本社が所在する地方公共団体への寄附は対象外。



活用の流れ



◆ 地域再生計画の認定を受けた地方公共団体の数:46道府県1,543市町村(令和5年4月1日時点)

【令和4年度実績】

寄附件数	4件
寄附額	1,720万円

【寄附事業名】

- ▶ 誰もが健康で幸せに安全・安心な生活しやすいまちづくり事業
 - 災害対応自動車導入事業
 - スマートシティ推進事業（※翌年度繰越）
- ▶ 誰もが健康で幸せに安全・安心な生活しやすいまちづくり事業（人材派遣型）
- ▶ 阪南市に住みたくなる、魅力に溢れたまちづくり事業
 - 都市圏と阪南をぶなぐ、リビング・シフトに対応したシティプロモーション
 - 移住定住プロモーション事業（※翌年度繰越）

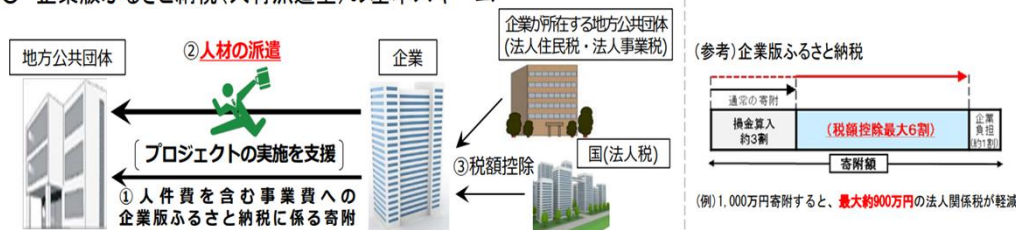
Ⅱ－①.令和4年度 主な取組状況

〈地方創生応援税制（企業版ふるさと納税（人材派遣型））〉

企業版ふるさと納税（人材派遣型）

企業版ふるさと納税の仕組みを活用して、専門的知識・ノウハウを有する企業の人材の地方公共団体等への派遣を促進することを通じて、地方創生のより一層の充実・強化を図る

○ 企業版ふるさと納税（人材派遣型）の基本スキーム



企業版ふるさと納税（人材派遣型）とは、企業から企業版ふるさと納税に係る寄附があった年度に、当該企業の人材が、寄附活用事業に従事する地方公共団体の職員として任用される場合のほか、地域活性化事業を行う団体等であって、寄附活用事業に關するものにおいて採用される場合をいう

地方公共団体のメリット

- 専門的知識・ノウハウを有する人材が、寄附活用事業・プロジェクトに従事することで、地方創生の取組をより一層充実・強化することができる
- 実質的に人件費を負担することなく、人材を受け入れることができる
- 関係人口の創出・拡大も期待できる

企業のメリット

- 派遣した人材の人件費相当額を含む事業費への寄附により、当該経費の最大約9割に相当する税の軽減を受けることができる
- 寄附による金銭的な支援のみならず、事業の企画・実施に派遣人材が参画し、企業のノウハウの活用による地域貢献がしやすくなる
- 人材育成の機会として活用することができる

○ 活用にあたっての留意事項

- ・ 地方公共団体は寄附企業の人材を受け入れること及び当該人材の受入期間を対外的に明らかにすることにより透明性を確保
- ・ 寄附企業への経済的利益供与の禁止や、地域再生計画に記載する効果検証の実施に留意

など

【令和4年度実績】

配属先	未来創生部シティプロモーション推進課(兼)政策共創室
任期	令和4年4月1日～令和6年3月31日
業務内容	誰もが健康で幸せに安全・安心な生活しやすいまちづくり事業 (1) スマートウェルネスシティの推進事業 ▶ SWC首長研究会 など (2) スマートシティの推進事業 ▶ 阪南サテライトオフィスの整備支援 ▶ スマートシティ推進計画の策定 など (3) その他 地方創生の推進に寄与する事業 ▶ SDGs未来都市の推進、企業連携 ▶ 阪南TV、SDGs官民連携プラットフォーム など

全国で9番目（府内で2番目）
金融機関・生命保険会社
では全国初



SWC首長研究会



阪南サテライトオフィス



SDGs未来都市
(グリーンカーボン・ブルーカーボン)

出典：内閣府資料

Ⅱ－①.令和4年度 主な取組状況

【令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の活用事業】

- ◇新型コロナウイルス感染症拡大の防止及び感染拡大の影響を受けている地域経済や住民生活の支援を通じた地方創生を図るため、国において創設された「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を活用して75事業を実施。
- ◇事業が終了したことに伴い、事業所管課において効果検証を実施。（事業の詳細及び効果検証は「資料1-2」を参照）

《令和4年度の主な事業》 約6億777万円 ※物価高騰等対策支援を含む

【通常分】

- ・ 文化財デジタルアーカイブを構築 (No.5)
- ・ 税務課カウンターに自動窓口受付機を設置 (No.6)
- ・ 新型コロナウイルス感染症自宅療養者等に食糧品等を支援 (No.7)
- ・ 都市公園に健康遊具を設置 (No.10)
- ・ 生活困窮者等に商品券を支給 (No.16)
- ・ A I デマンド交通の実証実験 (No.18)
- ・ 道路台帳インターネット化 (No.19)
- ・ プレミアム商品券を発行 (No.20)
- ・ 文化芸術活動の継続支援 (No.25)
- ・ 遊休施設を活用したサテライトオフィスを整備 (No.32)
- ・ 地域デジタル支援アプリを導入 (No.33)
- ・ 公共施設の使用申請等オンライン化 (No.34)



【物価高騰等対策分】

- ・ 教育・保育施設の利用者の給食費を支援 (No.44、No.73)
- ・ QRコード決済のポイント還元 (No.45)
- ・ 児童手当等の上乗せ臨時給付金を給付 (No.46、No.54)
- ・ 交通事業者を支援 (No.47、No.56)
- ・ 漁業協同組合に燃油費用等を支援 (No.48、No.52)
- ・ 水道料基本料金を減免 (No.49、No.74)
- ・ 認定農業者及び畜産業者に支援 (No.51)
- ・ 教育・保育施設に支援 (No.53)
- ・ 介護・福祉サービス事業者等に支援 (No.57、No.58)
- ・ 特定非営利活動法人への事業継続支援 (No.70)



※下線は14～32ページに掲載事業

【参考】

《令和3年度の主な事業》 約3億3,173万円（令和2年度繰越分：約9,811万円）

- ・新型コロナウイルス感染症自宅療養者等に食糧品等を支援
- ・プレミアム商品券を発行
- ・生活困窮者等に商品券を支給
- ・文化芸術活動を継続支援
- ・漁業協同組合に燃油費用等を支援
- ・保育施設等に感染対策に関する費用を支援
- ・住民票の写し等各種証明書のコンビニ交付を導入
- ・市議会等にタブレットを導入



- ・手洗い用蛇口を自動水洗化
- ・図書館に自動貸出機を設置
- ・電子図書を取り入れた図書館システムを導入
- ・オンラインによる母子相談ができる環境整備
- ・リビング・シフトに対応したシティプロモーション
- ・市役所にテレワークステーション「サラステ」を整備
- ・本庁舎における空調設備の改修及び更新
- ・道路台帳を電子化



《令和2年度の主な事業》 約6億8,999万円

- ・プレミアム商品券を発行
- ・新生児に10万円を給付
- ・妊産婦に商品券を支給
- ・中学校3年生以下の児童に商品券を支給
- ・福祉・医療事業者等に応援給付金を支給



- ・水道料基本料を減免
- ・行政手続オンライン化サービスを導入
- ・市役所にカード等対応決済端末機を設置
- ・小中学校GIGAスクールの環境整備



《令和5年度の主な事業》 約3億795万円（見込額） ※物価高騰等対策支援分

- ・低所得者世帯に対して、1世帯あたり3万円を給付
- ・19歳以下の人（マイナンバーカード保有者）に対して、1万円相当分のポイントを付与
- ・市内の公立幼稚園・保育所、市内の小中学校などの保護者に対して、給食費等を支援



Ⅱ－②. K P I 進捗状況等



Ⅱ－②.K P I 進捗状況等

【K P I（重要業績評価指標）とは】

◇総合戦略の施策ごとの進捗状況を検証するために設定する指標。

【進捗状況集計】 ※ 各KPIの進捗状況は39～42ページ

基 本 目 標	K P I（重要業績評価指標）			
	全体 (件)	R3年度増 (件)	R6年度達成 (件)	未実施 (件)
【1】誰もが健康で幸せに安全・安心な生活しやすいまちづくり	10	8	4	1
【2】子育て世代の希望をかなえ、子育て・子育てが満喫できるまちづくり	16	8	2	1
【3】阪南市に住みたくなる、魅力に溢れたまちづくり	12	8	2	1
【4】地域資源を活かしたにぎわいのあるまちづくり	5	4	1	0
合 計	43	28	9	3

【効果検証】

- 令和3年度の実績値から増加した指標が半数を超え、具体的な施策の進捗状況としては、概ね順調に進捗しているものと考えます。（令和3年度時の進捗状況では達成が半数以下）
- 今後、順調に進んでいる施策については、引き続き推進し、より高い成果をめざします。
- また、目標達成について課題が生じている施策（とくに指標が令和3年度の実績値に達していないものの）については、要因分析を踏まえ、必要に応じて見直しを行い、成果が達成できるように実施します。

Ⅱ－②.K P I 進捗状況等

【基本目標1】誰もが健康で幸せに安全・安心な生活しやすいまちづくり

施策名		K P I（重要業績評価指標）	担当課名 (R4)	実績値 (R3年度)	実績値 (R4年度)	目標値 (R6年度)	備考
1. 大阪NO.1の安全・安心なまちづくり	(1) 市民参画、市民主体の安全・安心なまちづくりの推進	防災情報システム利用により、防災への関心が高まった市民の割合	危機管理課	—	—	85%	新型コロナウイルス感染症の影響により防災コミュニティセンターにおける専用端末の利用を中止している。
		自主防災組織による訓練実施率	危機管理課	8%	70%	80%	
		防災ボランティア登録者数（累計） （医療関係、建設関係及び福祉関係などの資格をもった人）	危機管理課	11人	11人	15人	
		街頭犯罪発生率	生活環境課	0.11%	0.17%	0.17%以下	
		交通事故死亡件数	生活環境課	0件	0件	0件	
2. コンパクトシティ・プラス・ネットワーク	(1) 地域拠点間の連携、移動手段の強化	コミュニティバス「さつき号」の1便あたり平均乗車人数	都市整備課	9.7人／便	10.8人／便	12.6人以上／便	
3. スマートウェルネスシティのさらなる推進	(1) 健幸プログラムの充実と健幸づくりによる交流人口の拡大 重点	体育施設で実施する各種教室やスクールの参加者数	生涯学習推進室	7,564人	9,166人	12,000人	
		健康教育の参加割合/対象人口	健康増進課	9.9%	15.1%	15.0%	
4. Society5.0をめざしたまちづくり	(1) スマートシティの推進 重点	行政手続オンライン利用件数	行財政構造改革推進室	217件	1,378件	400件	
		市役所におけるキャッシュレス利用件数	行財政構造改革推進室	424件	988件	5,000件	

Ⅱ－②.K P I 進捗状況等

【基本目標2】子育て世代の希望をかなえ、子育て・子育てが満喫できるまちづくり

施策名	K P I（重要業績評価指標）	担当課名 (R4)	実績値 (R3年度)	実績値 (R4年度)	目標値 (R6年度)	備考
1. 安心して結婚・出産・子育てができる環境づくり	(1) 結婚・妊娠・出産・子育ての一貫した支援と環境の充実	保育所待機児童数（10月1日）	0人	43人	0人	
		留守家庭児童会待機児童数（3月末日）	0人	0人	0人	
		子育て世代間の交流促進イベント参加者数	2,864人	5,218人	6,000人	
		子育て世代（30歳～49歳）の人口（1月1日）	12,046人	10,999人	12,548人以上	
		出生数（1月1日～12月31日）	229人	235人	249人以上	
		0歳～4歳の人口（1月1日）	1,410人	1,269人	1,488人以上	
		健康診査受診率（4カ月・1.7歳・3.6歳児健康診査受診率（すくすく健診代替分も含む））	97.9%	96.7%	98.0%	
	(2) 子育てをしながら仕事ができる環境の醸成 重点	ファミリー・サポート・センター会員数	351人	338人	500人	
		保育所待機児童数（10月1日）※再掲	0人	43人	0人	
		留守家庭児童会待機児童数（3月末日）※再掲	0人	0人	0人	
		高等職業訓練促進給付金支給人数	5人	7人	4年間で24人	
		審議会などにおける女性委員の比率	32.4%	34.0%	38%	
		阪南市の管理職に占める女性職員の割合	20.2%	20.7%	25%	
2. 子育て世代にとって魅力的な教育の推進	(1) 自然資源や地場産業を活用した教育プログラムの展開	今住んでいる地域行事への参加率（小学校・中学校平均値）	56.8%	45%	65%	
	(2) グローバル社会に対応した教育の展開	外国人と英語を使ってコミュニケーションをしたい（肯定的な意見）	-	—	80%	コロナ禍の中、アンケートを行うことができていない。
		全国学力・学習状況調査の平均正答率を全国平均に近づける（全国平均との差）	-5	-2.6	0	40

Ⅱ－②.K P I 進捗状況等

【基本目標3】 阪南市に住みたくなる、魅力に溢れたまちづくり

施策名	K P I (重要業績評価指標)	担当課名 (R4)	基準値 (R3年度)	実績値 (R4年度)	目標値 (R6年度)	備考
1. 自然や文化、歴史、産業などの強みを活かした賑わいの場を醸成	(1) 新たな集客交流事業の実現	各種イベント参加総数	10,926人	29,027人	110,000人	
		平日滞在人口（各年8月10時）〔RESAS〕	35,690人 (2021年)	34,602人 (2022年)	39,000人	
		休日滞在人口（各年8月10時）〔RESAS〕	39,012人 (2021年)	37,799人 (2022年)	43,000人	
	(2) 世界に近い、大阪を代表する里海山づくりの推進 重点	海浜イベントの参加者数	93人	1,000人	44,000人	
		地域・企業・教育機関などとの協定締結数（衛生・環境分野の累計）	44件	45件	50件	R3年度協定締結数6件（全体）
2. 市の認知度の向上やイメージアップによる移住・定住の促進	(1) 戦略的プロモーションにより、阪南ファン（関係人口）を創出・拡大	プレス提供した記事のうち、掲載・放映された割合	39.6%	31.7%	50.0%	
		シティプロモーション動画（平成27年制作）のYouTubeアクセス件数（日本語版4種類及び外国語版4種類の合計）	110,276件 (R4.7末)	112,204件 (R5.8.17)	150,000件	R3年度に作成したPR動画の再生回数：16,381件（R5.8.17）
		市公式Instagramのフォロワー件数	1,524件 (R4.3末)	2,199件 (R5.3.31)	1,500件	
		市内への転入者数（1.1～12.31）	1,209人	1,312人	1,401人以上	
	(2) 移住・定住の支援 重点	市外への転出者数（1.1～12.31）	1,585人	1,575人	1,707人以下	
		事業を通じて移住した延べ世帯数（空き家バンク活用促進事業など）	0世帯	1世帯	12世帯	
		（仮称）まちづくり人材バンク制度の登録者数（累計）	—	—	20人	R4に制度創設に向けて検討

Ⅱ－②.K P I 進捗状況等

【基本目標 4】 地域資源を活かしたにぎわいのあるまちづくり

施策名	K P I（重要業績評価指標）	担当課名 (R4)	基準値 (R3年度)	実績値 (R4年度)	目標値 (R6年度)	備考
1. 成長産業の育成 と安定した雇用の場 の確保	(1) 新たな仕事の創業支援 と既存産業の競争力の強化 重点	事業を通じた創業者数	5人	2人	5人	
		「阪南ブランド十四匠」認証 企業数	24件	24件	30件	
	(2) 地域産業の新規就業者 などに対する支援の推進	新規就農者数	0人	0人	5人	
		新規漁業就業者数	0人	3人	3人	
		遊休農地面積	17.4ha	17.0ha	12.0ha	

Ⅱ－③．地方創生推進交付金事業 内部評価・効果検証



Ⅱ－③．地方創生推進交付金事業 内部評価・効果検証

【地方創生推進交付金事業とは】

- ◇本市総合戦略に位置づけられ、地域再生法に基づき国に認定された地域再生計画に記載されている地方公共団体の自主的・主体的で先導的な取組です。
- ◇とくに地方創生推進交付金事業については、毎年度、外部組織による評価が求められています。

【阪南市の地方創生推進交付金事業】

事業名		担当課名 (R4年度)	R3年度 事業費 (円)	R4年度 事業費 (円)	内部評価
1	KIX泉州ツーリズムビューロー事業	まちの活力創造課	4,405,000円	3,436,000円	B

●内部評価の区分

- 「A：地方創生に非常に効果的であった」
- 「B：地方創生に相当程度効果があった」
- 「C：地方創生に効果があった」
- 「D：地方創生に効果がなかった」

Ⅱ－③．地方創生推進交付金事業 内部評価・効果検証

KIX泉州ツーリズムビューロー事業

【事業概要】

担当課：まちの活力創造課

事業費：3,436,000円

地域への誇りと愛着を醸成する観光地経営の視点に立った観光地域づくりの舵取り役として、地域連携DMOを設立する。このDMOが客観的な根拠にもとづいた戦略のもと、多様な関係者と協働して、地域資源のプロモーションや一元的な情報発信、体験型観光の提供、マーケティング機能の強化等事業を展開することにより、地域内での継続的・安定的に観光客を誘客し、地域経済の活性化を図る。



【令和4年度 重要業績評価指標（KPI）】

指標名	単位	R4目標値	R4実績値	【参考】R3実績値
各種イベント総参加者数（阪南市）	人	100,000	29,027	10,926

Ⅱ－③．地方創生推進交付金事業 内部評価・効果検証

【達成状況等】

(1) プロモーション事業

- 留学生EXPO：大阪観光局が事務局を担う、外国人留学生の生活支援、日本人との交流、文化や観光の体験をテーマとしたイベントに出展（令和4年7月）
 - ・総来場者数：681名（約前年比40%増）、留学生のSNS取得数：299名
- ツーリズムEXPOジャパン：JNTO主催の観光ビジネスに関わる情報と関係者が集結する総合観光イベントに出展（令和4年9月）
 - ・アンケート収集数：1,725名
- SDGsグルメ万博2022：泉州の強みである「食」をテーマにSDGsの啓発やB級C級の農作物直売、売れ残り加工食品販売、泉州食材を使用したフード販売等をりんくうプレミアム・アウトレットで実施（令和4年10月）
 - ・来場者数：2,507名、出店者売上：2,304,290円
- エアラインと連携したプロモーション：関西国際空港を拠点とした発着地との連携強化
広島、新潟の観光団体及び各自治体と相互交流、泉州プロモーションへ協力及び連携
- 泉州地域近郊での泉州PR
 - ：ららぽーと和泉にて「泉州手土産マルシェ」を開催（令和4年8月）



Ⅱ－③．地方創生推進交付金事業 内部評価・効果検証

【達成状況等】

(2) 情報発信事業

- SNS運用：ビューロー公式Facebook4言語（日本語、英語、韓国語、繁体字）、Instagram3言語（日本語、韓国語、繁体字）にて情報発信中
- フォロワー数…Facebook：日本語3,223、繁体字4,761、韓国語2,253、英語12,152
Instagram：日本語13,507、繁体字187、韓国語170
- ホームページ：多言語化に加え、昨年度に引き続き来訪促進につながる泉州周遊モデルコースを4コース造成の他、3つの特集記事を作成
・PV数：392,969
- 「泉州人vol2」の発行：食の歴史をゾーニング、食文化に結び付けた小冊子の発行（岬、阪南、田尻、泉南エリア：令和4年10月発行）
・行政、地域連携協議会、観光協会、商工会、大学、図書館等に計4,500部配布
- 台湾市場向け情報発信：泉州の認知度の定着を目的として、台湾人の嗜好等に沿ったSNS、訪日観光メディア（Web記事2本）を活用した情報発信を実施
・18,309PV（ウェブ記事2本）、Facebookリーチ数122,098（投稿2回）
- 「食」に特化したキラーコンテンツの推進
：泉州の食材や食のPRに、「うまい！泉州」と題し、大阪泉州の食の総合サイトを構築



Ⅱ－③．地方創生推進交付金事業 内部評価・効果検証

【達成状況等】

(3) 受入環境整備事業

- 泉州観光地域づくり連携協議会：2025大阪万博やインバウンド受け入れに向けたセミナー（令和4年12月、令和5年3月）や研修会（令和5年2月）を開催
・参加者数：93名
- 観光地域づくりについての地域住民の意識啓発：泉州地域の住民・事業者等の観光に対する意識啓発事業としてセミナーを開催（2回：令和5年1月、令和5年3月）
・参加者数：82名
- 和歌山市とのサイクルスタンプラリー：泉州周遊を目的にサイクリングイベント実施（泉州コース、和歌山・岬コースの2コース：令和4年10月～12月）
・完走者数：309名
- データマーケティング
：訪日旅行者及び訪日旅行者消費額データ、Webアンケートによる満足度調査



Ⅱ－③．地方創生推進交付金事業 内部評価・効果検証



【達成状況等】

（４）商品企画・開発事業（主なもの）

➤ 多種多様なコンテンツツーリズムの発掘と推進

- とっとパーク釣り体験事業：日帰りバスツアー、釣果コンテスト（令和4年11月）
・参加者数：166名
- カキフェアに参画：阪南市（令和5年1月14日）、田尻町（1月21日）
泉南市（1月28日）にて、それぞれ開催
・参加者数：阪南市 約3,000名



（５）補助金事業

➤ 観光庁補助金事業「広域周遊観光促進のための観光地域支援事業」

：泉州地域を訪れるインバウンド旅行者向けガイド養成及びツアーコンテンツ造成業務

- ガイド講座（言語を2コース設定／英語、中国語・韓国語）基礎編各3回、応用編各5回を実施
ツアーコンテンツを3コース造成
・参加者数：103名

Ⅱ－③．地方創生推進交付金事業 内部評価・効果検証

【達成状況等】

(5) 補助金事業

- 観光庁補助金事業「地域独自の観光資源を活用した地域の稼げる看板商品の創出事業」
：泉州地域・和歌山市の鉄道路線を活用した看板商品の創出事業
 - 鉄道と地域資源を活用した商品のファムツアーを実施（和歌山市コース、貝塚市・岬町コース）、及び地域住民のシビックプライド醸成を目的としたワークショップを4地域にて実施、運転体験を軸にした商品を2コース造成
- 観光庁補助金事業「地域独自の観光資源を活用した地域の稼げる看板商品の創出事業」
：山と海に囲まれた岬町の環境保全活動を教材にしたSDGs教育旅行商品造成事業
 - SDGs教育プログラムのカリキュラムの造成等

(6) マラソン事業

- 第30回KIX泉州国際マラソン
 - 開催日：令和5年2月12日（日）

フルマラソン	出走者	3,025名	完走者	2,542名
チャレンジラン	出走者	1,103名	完走者	974名



Ⅱ－③．地方創生推進交付金事業 内部評価・効果検証

【内部評価】

- 国内最大級の総合観光イベント「ツーリズムEXPO」において6社の事業者との商談や、SDGs グルメ万博を開催しブース来場者が2,500名を獲得、さらにはSNSのフォロワー数がInstagram・Facebookともに1万人を超えるなど、主に(1)～(4)の事業においてプロモーション強化につながる事業をKIX泉州ツーリズムビューローが実施したことにより、本市においてコロナ禍で桜祭り、潮干狩り、海水浴場が中止されたにもかかわらず、以下の事業結果をはじめとする事業成果を得られたので、内部評価をBとした。
- 全国ビーチバレーボール男子選手権ややぐらパレードが開催されたり、「桜祭り」の代わりに「葉桜祭り」が実施された。
- 阪南市観光協会においても体験コンテンツの造成を行い、西日本で唯一体験できる「すだて遊び体験」は大人7,500円、子ども3,000円（現在3,500円）にもかかわらず大好評となり、今年度も昨年度比3倍以上のペースで好調に販売できている。
- さらに、阪南市観光協会において観光庁の「看板商品創出事業」において牡蠣をテーマにした事業を応募し、採択されたことで、牡蠣に関する事業を展開した。その中の一つ「カキフェスティバル」については、KIX泉州ツーリズムビューロー及び田尻町、泉南市と連携実施することができ、本市単独の来場者としても雨天にもかかわらず約3,000人（うち6割が市外）となった。その結果、KPI実績値が前年比266%増と大幅に改善した。
- なお、KPIについては、泉州地域における観光振興、観光産業、地域経済の発展に寄与することを目的としていることから、本市における地方創生推進交付金事業の実施に伴う効果策定としては、本市内で開催された各種イベントにおける総参加者数をKPIとして設定している。

●内部評価の区分

- 「A：地方創生に非常に効果的であった」
- 「B：地方創生に相当程度効果があった」
- 「C：地方創生に効果があった」
- 「D：地方創生に効果がなかった」

**内部評価
(事業効果)**

B：地方創生に相当程度効果があった

Ⅲ.令和 5 年度の主な取組



Ⅲ－①.令和5年度の主な取組

【基本目標1】誰もが健康で幸せに安全・安心な生活しやすいまちづくり

【大阪No.1の安全・安心なまちづくり】

- ◇自主防災組織の新たな結成に向けた防災講演会などを開催
- ◇防災行政無線固定局の操作卓を更新
- ◇公共施設などへの再生可能エネルギー設備導入の可能性調査を実施 等



再生可能エネルギー設備

【コンパクトシティ・プラス・ネットワーク】

- ◇尾崎駅及び尾崎駅周辺のまちなかのにぎわいづくりを創出
- ◇尾崎駅前道路の幅員構成を見直し、一方通行化や歩車分離、停車帯を整備 等



尾崎駅前道路

【スマートウェルネスシティのさらなる推進】

- ◇（仮称）介護予防体力測定事業を実施
- ◇地域の主体的なまちづくりを推進するための地域運営推進補助金を創設 等

【Society5.0をめざしたまちづくり（スマートシティの推進）】

- ◇（仮称）スマートシティ推進計画を策定
- ◇市立教育・保育施設に登園所管理及び各種連絡をデジタル化
- ◇母子手帳機能と子育て支援機能を合わせた「子育て支援アプリ」を導入
- ◇行政DX・ICT化の推進、BPRの推進 等



介護予防教室

Ⅲ－①.令和5年度の主な取組

【Society5.0をめざしたまちづくり】

重点施策 スマートシティの推進

市立教育・保育施設保育環境向上事業 (デジタル田園都市国家構想交付金事業)

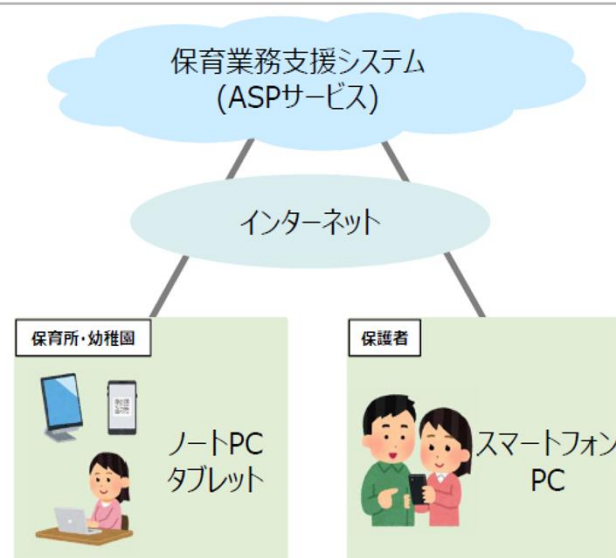
事業概要

市立教育・保育施設（市立幼稚園及び保育所）に保育業務支援システムを導入し、保護者と教諭・保育士等が子どもの健康状態等の必要な情報を双方向でリアルタイムに正確に伝達するとともに、教諭・保育士等による保護者への連絡や帳票等の業務負担を軽減し、子どもと向き合う時間を増やすことで、教育・保育の質の向上はもとより、子どもの健やかな成長に注力できる環境を整備する。

具体サービス

下記の機能を有した保育業務支援システムの導入

- ・登降園管理
- ・お知らせ一斉配信
- ・遅刻・欠席・お迎え・延長等の保護者からの連絡
- ・指導案・日誌等の各種帳票の作成・管理
- ・保育料等の徴収額の管理
- ・子どもの発達記録の管理



はんなん子育てアプリ

はんなん子育てアプリ

予防接種をまるごとおまかせ!
生年月日から予防接種のスケジュールを自動作成し、ワクチンの種類から医療機関を検索できます

子育ての記録を保存!
母子手帳の記録を入力したり画像で保存しておくことで、万が一の時にも安心です

プッシュ通知で安心!
予防接種の予定日・市内の子育てに関するイベント情報などがプッシュ通知で届きます

カンタン＆無料で登録できます
アプリのダウンロードはこちら！ダウンロードも無料です。

Google Play: [www.hc.jp](https://play.google.com/store/apps/details?id=com.hannan.city.hc)
App Store: [hannan.city-hc.jp](https://apps.apple.com/jp/app/hannan-city-hc/id1588888888)

はんなん子育てアプリ
パソコン・スマホどちらからでも利用いただけます。
<https://hannan.city-hc.jp/>

阪南市 hannan city
〒599-0203 大阪府阪南市黒田263-1
阪南市健康福祉部健康増進課（阪南市立保健センター）
TEL：072-472-2800

Ⅲ－①.令和5年度の主な取組

【基本目標2】子育て世代の希望をかなえ、子育て・子育てが満喫できるまちづくり

【安心して結婚・出産・子育てができる環境づくり】

- ◇（仮称）第3期「子ども・子育て支援事業計画」を策定に着手（計画始期：令和7年度）
- ◇妊娠期から出産・子育てまで一貫した相談などの支援を充実
- ◇子どもの読書環境を整備
- ◇新生児聴覚検査を一部助成、3歳6カ月児健康診査における屈折検査を導入
- ◇母子手帳機能と子育て支援機能を合わせた「子育て支援アプリ」を導入（※再掲）
- ◇市立教育・保育施設に登園所管理及び各種連絡をデジタル化（※再掲）等



子ども・子育て支援事業計画

【子育て世代にとって魅力的な教育の推進】

- ◇（仮称）子どもの権利に関する条例を制定
- ◇海洋教育を実施（5校から全小学校に拡大）
- ◇子どもたちを含めた市民の活動を応援する「（仮称）はんなん海の学校」を創設
- ◇市内小学校でのSDGsを中心とした出前講座を開催
- ◇グローバル社会に対応した英語教育を充実
- ◇食育推進・学校給食センター改修 等



近畿大阪高等学校
(令和5年4月開校)

Ⅲ－①.令和5年度の主な取組



【基本目標3】 阪南市に住みたくなる、魅力に溢れたまちづくり

【自然や文化、歴史、産業などの強みを活かした賑わいの場を醸成】

- ◇自治体SDGsモデル事業（ブルー・グリーンカーボンの取組）を推進
- ◇インバウンドの地方誘客や消費拡大に向けた観光コンテンツ造成支援事業
- ◇葛城修験日本遺産の活用を推進
- ◇「TEAM EXPO2025プログラム」共創チャレンジを推進 等



箱作海水浴場（4年ぶりの海開き）

【市の認知度の向上やイメージアップによる移住・定住の促進】

- ◇関西最大級の移住マッチングイベントへの参加、イベント等での情報発信
- ◇オンラインによる移住相談会や出張移住相談会を開催
- ◇（仮称）まちづくり人材バンク制度を構築 等



阪南国際ホテル（令和5年6月オープン）

【基本目標4】 地域資源を活かしたにぎわいのあるまちづくり

【成長産業の育成と安定した雇用の場の確保】

- ◇公民連携による経営支援
- ◇水産多面的機能発揮対策事業 等



魚魚っ子さわら祭り

Ⅲ－①.令和5年度の主な取組

【自然や文化、歴史、産業などの強みを活かした賑わいの場を醸成】

重点施策 世界に近い、大阪を代表する里海里山づくりの推進

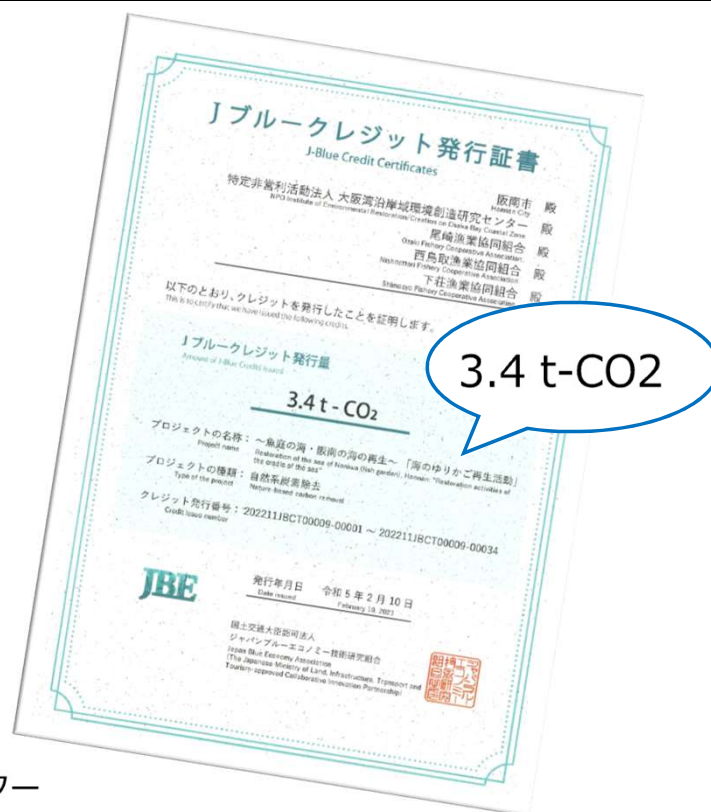
ジャパンプルーエコノミー技術研究組合【JBE】

Jブルークレジット証書交付式
令和5年2月10日



【申請者】

- ・ 阪南市
- ・ 尾崎漁業協同組合
- ・ 西鳥取漁業協同組合
- ・ 下荘漁業協同組合
- ・ NPO法人大阪湾沿岸域環境創造研究センター



3.4 t-CO2

JBE 令和5年度

第1回「Jブルークレジット販売開始！」

～魚庭の海・阪南の海の再生～「海のゆりかご再生活動」



●公募期間

令和5年4月21日（金）～6月21日（水）17時

- ・ 公募対象クレジット総量 3.4 [t-CO2]
- ・ シリアル番号 202211JBCT00009-00001～00034
- ・ 購入書及び数量等の決定方法 公募方式、総量配分方式（口数型）
- ・ 1口あたり 55,000円（税込み）

【公募条件】

購入申し込みは2口以上（1口単位）
※阪南市と協定等を個別に締結していた地方公共団体については、購入申し込みを1口以上（1口単位）とさせていただきます。

海洋環境の保全に取り組んでいる団体や、プロジェクトの支援につながります。企業がカーボンクレジットを購入し、排出量削減に貢献していることをアピールすることができます。購入いただいた企業名を本市ウェブサイトなどでご紹介します。



●プロジェクトの特徴

アマモ場の保全・拡大、海洋教育の継続的推進が子どもたちを基点とした海洋環境保全の意識醸成や周辺への拡大、生物多様性の向上や生物資源の増加、漁業を含めた地域の活性化に結びつくと考えています。

クレジットは小学校による継続的な活動を推進していくために活用するとともに、購入企業様の参画・参加による活動の活性化にもつながります。阪南市の自治体SDGsモデル事業とも連携しています。



【問い合わせ先】

阪南市 未来創生部 シティプロモーション推進課
TEL:072-489-4510 Mail:city-promotion@city.hannan.lg.jp



詳細はこちらから▶

Ⅲ－①.令和5年度の主な取組

【自然や文化、歴史、産業などの強みを活かした賑わいの場を醸成】

重点施策 世界に近い、大阪を代表する里海里山づくりの推進

TEAM
EXPO
2025

いどもう。みらいに。
“共創チャレンジ”

全国初！官民共創によるソーシャルクレジットの創出

～全国初！官民共創によるソーシャルクレジットの創出～
伊丹市・飯南町・阪南市・(株)ソーシャル・エックス 連携協定

互いの地域資源を生かし、補完し支え合う「地域循環共生圏」の考えを踏まえ、資源循環・環境保全活動等の交流を通じ、それぞれの地域における社会課題解決により創出される「新たな価値を持ったカーボンクレジット（ソーシャルクレジット）」に取り組む。



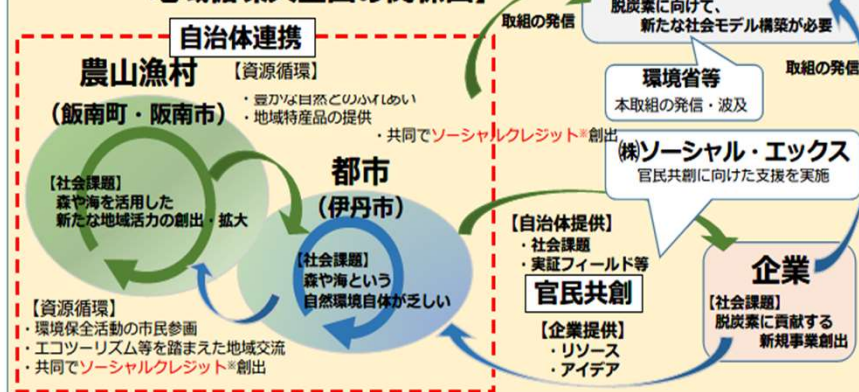
令和5年4月10日

脱炭素実現に向けた地域循環共生圏とは？

地域循環共生圏とは？

「地域循環共生圏」とは、地域の特性に応じて資源を補完し支え合うことにより、地域の活力が最大限に発揮されることを目指す考えです。

【脱炭素に向けた地域循環共生圏の関係図】



※ソーシャルクレジット：各社会課題解決に貢献する、新しい価値を持ったカーボンクレジット

Ⅲ－①.令和5年度の主な取組

【自然や文化、歴史、産業などの強みを活かした賑わいの場を醸成】

重点施策 世界に近い、大阪を代表する里海里山づくりの推進

TEAM
EXPO
2025

いどもう。みらいに。
“共創チャレンジ”

～魚庭の海・阪南の海の再生～「海のゆりかご再生活動」

子供たちを基点とした海洋環境保全の意識醸成や周辺への拡大につながり、生物多様性の向上や生物資源の増加、漁業を含めた地域の活性化に取り組む。



全小学校で
環境・海洋をテーマに
探求型協働学習

Ⅲ－①.令和5年度の主な取組

【自然や文化、歴史、産業などの強みを活かした賑わいの場を醸成】

重点施策

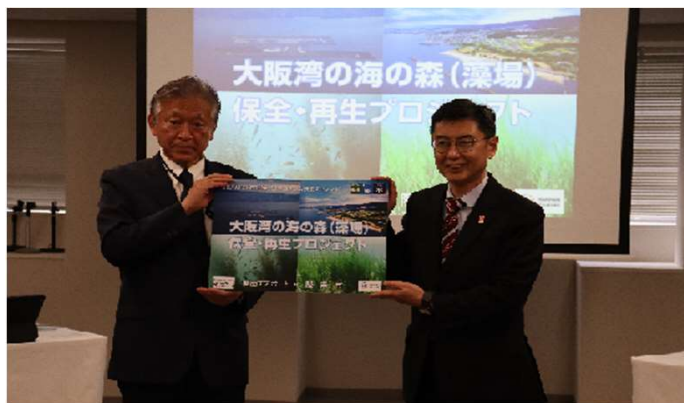
世界に近い、大阪を代表する里海里山づくりの推進

TEAM
EXPO
2025

いどもう。みらいに。
“共創チャレンジ”

「大阪湾の海の森（藻場）保全・再生プロジェクト」～地域と空港間での海藻移植の実施～

大阪湾における海域生物の生息環境創出にさらなる貢献をするため、府内最大のアマモ場がある阪南市と関西エアポート株式会社が連携し、阪南市内の海域へ関西国際空港の護岸で育った海藻の移植を実施。



令和5年2月14日



令和5年4月25日



Ⅲ－①.令和5年度の主な取組

【自然や文化、歴史、産業などの強みを活かした賑わいの場を醸成】

重点施策 世界に近い、大阪を代表する里海里山づくりの推進

TEAM
EXPO
2025

いどもう。みらいに。
“共創チャレンジ”

阪南の海・大阪湾の環境を守り、次世代につなげる『阪南セブンの海の森』づくり

2018年に一般財団法人セブン-イレブン記念財団と協定を締結。
アマモ場の保護保全活動と沿岸清掃活動を行う『阪南セブンの海の森』プロジェクトを実施。



令和5年6月3日



福島海岸で海岸清掃



西鳥取海岸でアマモの花枝採取、生き物観察



Ⅲ－①.令和5年度の主な取組

【市の認知度の向上やイメージアップによる移住・定住の促進】

重点施策 移住・定住の支援

「LAUGH&MUSIC RADIO 鈴木愛理の
あいらがたり。～一緒に学ぼう、阪南市の魅力～」

番組初の
公開収録

関西最大級の移住定住イベント
“おいでや！いなか暮らしフェア2023”

府内で
唯一参加

【日 時】令和5年7月9日（日曜日）10：00～18：00
【会 場】あべのキューズモール3階・スカイコート（大阪市）
【参加数】約400人

鈴木愛理さんがラジオDJとして様々な音楽や情報を発信していく番組において、「田舎暮らしの本」（宝島社）編集長・柳順一さん、本市移住者（2名）、司会にDJ淡路祐介さんをお招きして、本市の魅力を多角的に発信しました。

また、公開収録に合わせ、移住相談ブースの設置、SDGs関連の展示、モルック体験会、特産品の販売、海藻万華鏡や牡蠣殻ワークショップなどを実施。



公開ラジオでの集合写真



イベントブースの様子

【日 時】令和5年7月22日（土曜日）11：00～17：00
【会 場】OMMビル2階ホール（大阪市）
【来場者総数】831組、1,462人 【出展自治体】177ブース
【参加数】セミナー：約30人（定員20人）、移住相談：22人

北海道から沖縄まで各地の地域情報が一挙に収集できる関西最大級の移住定住イベント“おいでや！いなか暮らしフェア2023”において、本市の魅力を伝えるセミナーを開催し、移住希望者に対して相談ができるブースを設置しました。



セミナーの様子



相談ブースの様子

Ⅲ－①.令和5年度の主な取組

【市の認知度の向上やイメージアップによる移住・定住の促進】

重点施策 移住・定住の支援

移住相談体制を充実

移住者インタビュー記事を充実（移住・定住ウェブサイトに掲載）

令和5年6～8月
申込者:20人以上

阪南市ってどんなところ？
移住支援制度ってある？
治安面が心配だなあ～

オンライン 移住相談 開催します

開催期間：2023年8月1日(火)～9月29日(金)

時間：月～金曜日 10:00～20:00
(土曜、日曜、祝日はご相談ください)

予約方法：予約希望日の1週間前までにお電話又はメールにて
阪南市役所・政策共創室へご連絡ください。

☎:072-489-4507 ✉:seisaku@city.hannan.lg.jp



何でもお気軽にご相談下さい。
「ZOOM」にて移住のご相談
受け付けます。



市Webサイト
こちら

「自然豊かな所で住みたい！
だけど都会にも近い所がいい！」

自然豊かなまちを
探していたら
阪南市に
辿り着きました

←詳細はこちら
スペシャル特典付

移住者の 声の大募集

Interview

阪南市
移住者 インタビュー

住めば住むほど眠っていた魅力
を思い出されるのが阪南市

Interview

阪南市
移住者 インタビュー

阪南市で3がに会って
人生が好転

Interview

阪南市
移住者 インタビュー

主婦として
嬉しい環境がここにはある

Interview

阪南市
移住者 インタビュー

自然いっぱいのスカイタウン
に移住できて嬉しい♪

Ⅲ－①.令和5年度の主な取組

〈SDGs推進に向けた取組〉

はんなん・Co-ベネフィット創出ネットワーク登録制度



はんなん・Co-ベネフィット創出ネットワーク 会員登録制度

「はんなん・Co-ベネフィット創出ネットワーク」とは、阪南市でのSDGs達成に向けた取組や活動を登録してもらうことで、活動の見える化を図り、ネットワークを促進させることで、様々な利益や意思につながるための組織（プラットフォーム）です。

阪南市内を舞台に、SDGs達成に向けた取組や活動を実施している又は実施しようとする
事業者・団体・教育機関等を募集しています。

01 SDGs達成に向けた取組って何？

- ・持続可能な世界を実現するために、国連で採択された「持続可能な開発目標（SDGs）」17のゴールとそれらにともなう169の具体的なターゲットが設定されています。
- ・最近、目にする機会が増えた「SDGs」ですが、達成に向けた取組にどんなことがあるか、よく分からないという方も多いかと思います。

02 気軽にできる小さな行動もSDGsの達成につながっています！

例えば...

- ・フードロスを出ないように
- ・プラスチックの削減を心掛けていく。
- ・社内全体で、SDGs達成に向けた啓発活動に取り組んでいる。

03 皆さんのSDGs達成に向けた取組を紹介してみませんか？

はんなん・Co-ベネフィット創出ネットワークの会員に登録して、皆さんの取組を紹介してみませんか？

会員のメリット

- ・阪南市ウェブサイトなど市の広報媒体を通じた発信
- ・SDGsの活動に関する相談や取組推進に関する支援
- ・マッチングイベントなどの会員相互の交流や連携・協力

申込方法

申込フォームで申込み、又は申込書を郵送（FAX、窓口）で提出してください。

お問い合わせ

はんなん・Co-ベネフィット創出協議会事務局
（阪南市未来創造生活シニアプロジェクト推進課）
〒599-0292 大阪府阪南市尾崎町35番地の1
TEL: 072-489-4510
E-mail: city-promotion@city.hannan.lg.jp



はんなん・Co-ベネフィット創出ネットワーク 登録制度

阪南市を舞台にSDGs達成に向け活動を実施する
事業者・団体・教育機関等を募集しています！



SDGs 普及啓発



今日から始める SDGs

今、本市は様々なSDGsの活動に取り組んでいます。【どうしてSDGsって重要なの？】「そもそもSDGsってなに？」と感じている人もいらっしゃるかもしれません。今日は、そんな疑問を解消してもらえようSDGsについて詳しく説明していきたいと思っています！ この記事を読んで、SDGsについての理解を深め、今日から少しずつSDGsに取り組んでいきましょう。

※シニアプロジェクト推進課 TEL 072-489-4510

SDGsについて

SDGsとは
SDGsは2015年の国連サミットで採択された、2030年までに達成すべき世界共通の目標で、「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」の略です。SDGsでは、17の目標が設定されています。

17の目標

SDGsの認知度 / 17の目標

17の目標は、一見するとそれぞれ別の目標に見えますが、実は相互に関連しているものが多くあります。

例えば、目標12に関する「食品ロス削減に向けた取り組み」は、目標2などの目標にも直接に関連しています。

SDGsはなぜ重要なの？

SDGsに取り組むことで、人口減少、少子高齢化といった社会課題のある中でも、本市の強みをさらに伸ばし、交流人口の創出・拡大、地域の活性化、新しい地域価値の創造といった様々な恩恵を受けることができます。

本市は、豊かな自然資源を有しています。その豊かな自然資源を活用し、多様な主体と連携しながら、持続可能で、地域社会・経済の活性化につながる好循環を生み出すことで、将来にわたって市民が豊かやにぎわいを感じられるまちを形成することができます。また、SDGsの理念に沿って様々な取り組みを進めることで、地域課題を解決することができ、持続可能なまちとして「SDGs未来都市創出」をつくっていきましょう。

既に市内には様々な取り組みが始まっています。市ウェブサイトや、シニアプロジェクト推進課窓口で配布しているSDGsのパンフレットに掲載しているほか、今後、本市折込みチラシなどで紹介していきますので、ぜひ一度ご覧になってください。SDGsについて学ぶことは、持続可能なまちをつくるための大きな力になります。SDGsについての理解を深め、皆さんでSDGsの取り組みの輪を広げていきましょう。

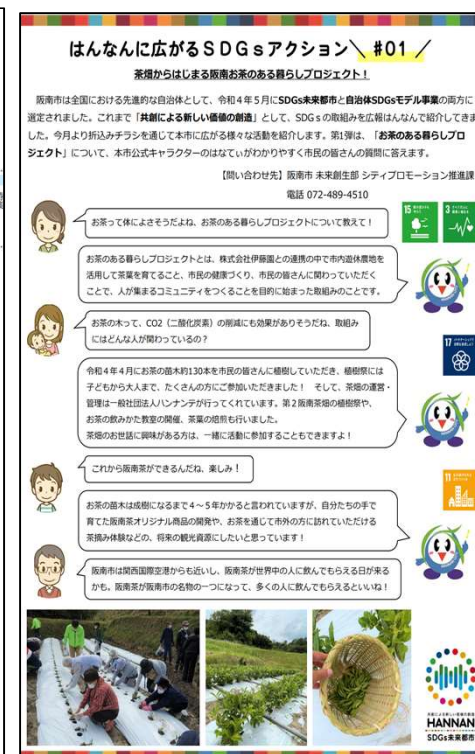
本市のSDGs 普及啓発活動紹介

これで行ってきたSDGs普及啓発活動の一部をご紹介します。

- 企業など連携して、市内の小学校でSDGs出前授業を実施しました！
- 今年3月にサラダホールでSDGsシンポジウムを開催しました！
- 和5年 月4日
- その他にも多くの取り組みを行っています。詳しくは右の2次元コードからご覧いただけます。

広報はんなん 令和5年10月 2

令和5年8月広報誌



はんなんに広がるSDGsアクション #01

茶楼からはじまる阪南お茶のある暮らしプロジェクト！

阪南市は全国における先進的な自治体として、令和4年5月にSDGs未来都市と自治体SDGsモデル事業の両方に選定されました。これまで「共に新しい価値の創造」として、SDGsの取組を広くはんなんで紹介してきました。今月より折込みチラシを通して本市に広がる様々な活動を紹介します。第1弾は、「お茶のある暮らしプロジェクト」について、本市公式キャラクターのはなてい（はな）が市民の皆さんと一緒に関わります。

【問い合わせ先】 阪南市 未来創造部 シニアプロジェクト推進課
電話 072-489-4510

「お茶って体に良さそうだな。お茶のある暮らしプロジェクトについて教えて！」

「お茶のある暮らしプロジェクトとは、株式会社伊藤園との連携の中で市内茶店を活性化して茶業を育てること、市民の健康づくり、市民の皆さんに関わっていただくことで、人が集まるコミュニティをつくることを目的に始まった取り組みのことです。」

「お茶の味って、CO2（二酸化炭素）の削減にも効果がありそうね。取組にはどんな人が関わっているの？」

「令和4年4月にお茶の苗木130本を市民の皆さんに贈呈していただき、緑化には子どもから大人まで、たくさんの方に参加いただきました！そして、茶店の運営・管理は一般社団法人ナンデが行ってくれています。第2弾茶店の緑化や、お茶の飲み比べの開催、茶葉の焙煎も行いました。茶店のお世話に興味がある方は、一緒に活動に参加することもできますよ！」

「これから茶店ができるんだね、楽しみ！」

「お茶の苗木は成長するまで4～5年かかると言われていますが、自分たちの手で育てた茶葉を使ったお茶の飲み比べの開催や、お茶を通じて市外の方に訪れていただける茶店体験などの、将来の観光資源にしたいと思っています！」

「阪南市は関西国際空港からも近いし、阪南茶が世界中の人に飲んでもらえる日が来るかも。阪南茶が阪南市の名物の一つになって、多くの人が飲んでもらえるといいね！」

SDGs未来都市 HANNAN

広報誌の折り込みチラシ
（令和5年10月から毎月）

Ⅲ－①.令和5年度の主な取組

〈地方創生応援税制（企業版ふるさと納税（人材派遣型））〉

配属先	未来創生部シティプロモーション推進課(兼)政策共創室
任 期	令和4年4月1日～令和6年3月31日
業務内容	誰もが健康で幸せに安全・安心な生活しやすいまちづくり事業 (1) スマートウェルネスシティの推進事業 ▶ SWC首長研究会 など (2) スマートシティの推進事業 ▶ 阪南サテライトオフィスの整備支援 ▶ スマートシティ推進計画の策定 など (3) その他 地方創生の推進に寄与する事業 ▶ SDGs未来都市の推進、企業連携 ▶ 阪南TV、SDGs官民連携プラットフォーム など



SWC首長研究会



阪南サテライトオフィス



SDGs未来都市
(グリーンカーボン・ブルーカーボン)

配属先	未来創生部政策共創室
任 期	令和5年4月1日～令和7年3月31日
業務内容	阪南市に住みたくなる、魅力に溢れたまちづくり事業 (1) 移住・定住推進事業 ▶ 移住・定住のプロモーション活動 ▶ 移住相談対応、庁内連携会議運営 など (2) 市民協働まちづくり推進事業 ▶ 人材発掘、次世代の担い手育成 など (3) その他 地方創生の推進に寄与する事業 ▶ 大阪・関西万博関連、企業連携 など



移住相談窓口



まちづくりワークショップ



大阪・関西万博関連イベント

Ⅲ－①.令和5年度の主な取組

〈地域活性化に向けて、新たな市民団体が活動中〉

阪南市盛り上げ隊

【主な活動】

- ①地域盛り上げイベントの開催（主催）
- ②市内外のイベントで、阪南市の牡蠣殻をリユースしたアート作品「はんなんオイスター」づくりのワークショップを出展
- ③阪南市の公式インターネットテレビ「阪南TV」のバラエティコーナー【はなていch.DX】を配信（令和5年4月から） など



まちなか散歩実行委員会

【主な活動】

住み慣れた町を参加者みんなで一緒に安心して歩くウォーキングイベントを定期的に行っています。高齢者や障がい者の方が安心して散歩をして、運動習慣に繋げる事で、健康寿命延伸に繋がります。



Ⅲ－①.令和5年度の主な取組

〈地域活性化に向けて、新たなまちづくり活動が創出〉

夢プラザマルシェ

阪南市市民活動センターにおいて、人と地域がつながり、多様な価値観とにぎわいによる共創のまちの実現をめざして、令和4年9月から「阪南市で活動したい」「阪南市を盛り上げたい」という方のためのマルシェ「夢プラザマルシェ」を概ね毎月開催。



レトロゲーム博物館計画・資料展示会

NPO法人日本レトロゲーム協会との連携により、2025年、国内外より多くの人々が訪れる大阪・関西万博の開催に合わせて、世界が魅了する日本のゲーム文化を紹介、体験できる博物館として、令和5年8月の1カ月間、旧山中分校（廃校）を使用して、「レトロゲーム博物館計画・資料展示会」を試験的に開催。



1カ月間の来場者
約2,300人
（北海道や海外からも来場）

Ⅲ－①.令和5年度の主な取組

〈地域活性化に向けて、新たなまちづくり活動が創出〉

ぽれぽれ夜店in尾崎別院

尾崎からなくなった夜店を今の時代に合った形で復活させたい！という思いのもと、ぽれぽれ広場（市内団体）が本願寺尾崎別院にて「ぽれぽれ夜店」を初開催。



みなで夜店

阪南市地域交流館内の阪南市社会福祉協議会・尾崎公民館・阪南市市民活動センター夢プラザとで合同イベントを初開催。



IV.大阪・関西万博に向けた取組



「TEAM EXPO2025」プログラム



「TEAM EXPO2025」プログラム

事務局：公益社団法人 2025年日本国際博覧会協会

大阪・関西万博のテーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」を実現し、SDGsの達成に貢献するために、国内外において多様な参加者が主体となり、理想としたい未来社会を共に創り上げていくことをめざすプログラム。

共創パートナー

■ 共創チャレンジの創出・支援をする法人・団体

自らのリソース（フィールドや情報発信の支援など）を提供して共創チャレンジを生み出し、

また、自らが創出した共創チャレンジや他の共創チャレンジを支援する法人・団体等

共創チャレンジ

■ 自らが描く未来の実現に向けた1つ1つのアクション

大阪・関西万博のテーマを実現するため、自らが主体となって未来に向けて行動を起こしている、または行動を起こそうとしている活動（万博のテーマに関する創造的な取り組みを想定）

「TEAM EXPO2025」プログラム



阪南市

共創パートナー

： 阪南市をフィールドに共創チャレンジを創出・支援
共創の取組を全国・世界へ展開できるように情報発信 等

共創チャレンジ

： 企業や団体等と共創チャレンジの取組を展開

共創パートナー
全国で3番目の
自治体として登録

阪南市の取組はこちら
市ウェブサイト ▶▶▶



共創を希望する主な相手

- ◆ 里山里海をフィールドに活用する環境保全活動に取り組む企業や団体
- ◆ 里山里海をフィールドに活用する自然体験やスポーツなどの健康増進に取り組む企業や団体
- ◆ フレイル予防や認知症予防、高齢者の健康増進などの医療・健康分野の研究に取り組む企業や団体 など

▽ 環境を守り、海山の豊かな暮らし・営みが体现できるCo-ベネフィット未来都市を実現
▽ SDGs達成の貢献と、大阪・関西万博のテーマを実現

「TEAM EXPO2025」プログラム／共創チャレンジ



共創チャレンジ (32件)

環境

令和5年8月31日時点



海のゆりかご再生活動！



大阪湾の海の森（藻場）
保全・再生プロジェクト



阪南の海・大阪湾の環境を守り、次世代につなげる『阪南セブンの海の森』づくり



海洋ごみの資源化が実現している
未来社会へのチャレンジ



身近な大阪湾の実現



海からの贈りモノ「浜辺に打ち上げられた海藻」を活用したアートを通じて海の森の大切さを世界に発信！



地球にやさしいエコな素材『間伐からできた糸（木糸）』で、大阪・阪南市から間伐の未来をつくる



カーボンニュートラル実現に向けた地域循環共生圏のモデル『全国初！官民共創によるソーシャルクレジットの創出』

※共創パートナーとして支援している共創チャレンジを含む

「TEAM EXPO2025」プログラム／共創チャレンジ



共創チャレンジ (32件)

健康

令和5年8月31日時点



漁港で遊び・学ぶ！



全国・世界へ発信！！
マスタースcafe



お茶で世界を変える、
伊藤園×阪南プロジェクト



阪南市から世界へ！
「健康無関心層に響く体力・
脳力測定システム」の開発！



認知症になっても輝けるまちへ
～100万羽の折り鶴と伴に～



大阪・泉州地域の伝統文化、
「泉州・江州・河内・阪南市民
おどり」を全国・世界に発信
しよう！



全国初の少年院ボランティア
から広がる社会貢献活動の輪！



地域とともに、健康でサス
ティナブルな社会の実現をめ
ざします。

※共創パートナーとして支援している共創チャレンジを含む

「TEAM EXPO2025」プログラム／共創チャレンジ



共創チャレンジ (32件)

デジタル・地域活性化等

令和5年8月31日時点



「誰一人取り残さない」デジタル化の実現に向けた地域主体のデジタルデバйд解消へ



「地域デジタル支援アプリ」を導入した地域の課題解決プロジェクト



次世代を担う子どもたちへのチャレンジ支援～SDGsを理解してアクションにつなげよう！



阪南市のSDGsを知ってもらおう！広めよう！



もう一度、万博
もう一度、ふるさと



新しい官民連携のカタチ
・ Social Innovation Partners！阪南市×Adecco Group実践型地域課題解決プロジェクト



いのち輝くビジョン発見のための非認知スキル向上プロジェクト “IKIGAI Compass”
阪南市×Adecco産官連携



次世代のファッション業界の担い手をめざす学生たちとの連携による地域課題の解決！

※共創パートナーとして支援している共創チャレンジを含む

「TEAM EXPO2025」プログラム／共創チャレンジ



共創チャレンジ (32件)

デジタル・地域活性化等

令和5年8月31日時点



泉州美食EXPO



大阪・阪南市ならではの美食で
笑顔あふれる社会へ



“世界に誇る日本の食の力” 大
阪・関西万博に向けて日本の伝統
的な 食文化を皆でPRしよう！



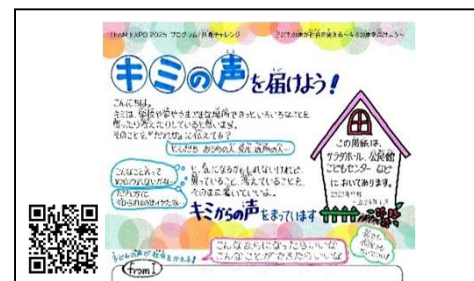
日本のゲーム史博物館を実現
させよう！



「波有手美海&緑川さくら」で
SDGsの取組と大阪・関西万
博をPR！



大阪府阪南市の公式キャラク
ターで大阪・関西万博を盛り
上げ、共創の輪を広げます。



子どもの声が社会を変える
～キミの声を届けよう！～



未来につなぐ！世界にひろがれ！
「いろはにSDGs書道展」を通じ
てSDGs達成に貢献したい。

※共創パートナーとして支援している共創チャレンジを含む

共創チャレンジの活動をイベント等での情報発信



JCI EXPO 2022 inKINKI (2022.7.3)	HANAZONO EXPO (2022.11.5~6)	JFA公式戦の場外イベント (2022.11.20)	TEAM EXPO2025 Meeting (2022.12.15)
			
日本の食まつりin阪南市地域交流館 (2023.2.18~19)	阪南市SDGs未来都市シンポジウム (2023.3.4)	せんなん里海さくらフェス (2023.3.19)	山中溪 桜まつり (2023.4.2)
			

共創チャレンジの活動をイベント等での情報発信



SENSYU EXPO2023
(2023.4.23)



TEAM EXPO2025 Meeting
(2023.5.26)



2年前イベント
大阪・関西万博に関するパネル展示
(2023.4.13~5.12)



健康まちづくりEXPO 2023
(2023.7.6)



ムックとおしゃべりですぞ～
-大阪・関西万博とSDGs-
【EXPO PLL Talks】 (2023.7.12)



その他、大阪・関西万博に関連した主な取り組み



- ▶ 市内公共施設等にポスター掲示、チラシ配架、のぼり旗・横断幕を設置
- ▶ 市内・市外イベントにおけるPR（ブース出展、パネル展示、チラシ配布 など）
- ▶ 市広報誌「広報はんなん」を活用した情報発信（令和4年2月号、令和5年4月号、令和5年6月号）
- ▶ SNS等を活用した情報発信
- ▶ 職員名刺への万博公式ロゴマーク使用の推奨
- ▶ 市公用車に万博公式ロゴマークマグネットを貼付
- ▶ 市公用車に大阪・関西万博特別仕様ナンバープレートを取付
- ▶ 阪南TVで情報発信（第46回、第48回）
- ▶ 阪南市と企業の共創プロモーションムービーで情報発信 など



阪南TV

【新たな取り組み（令和5年度）】

9月：小学校に出前講座（テーマ：大阪・関西万博）

10月：広報誌に折り込みチラシ（令和6年3月まで毎月）

冬頃：（仮称）はんなんSDGs万博を開催

⇒共創チャレンジの活動発表、共創チャレンジメンバーの交流 など



PRチラシ
(市オリジナル)